



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



環境省
Ministry of the Environment



ひと涼みアワード 2018

～受賞取組集～

2018.10.25

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう

はじめに

今年で7回目となる「ひと涼みアワード」は、
熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員が実施した、
今夏の熱中症予防の啓発活動を表彰する式典です。
賛同会員による様々な活動を共有、また国民の皆様に発信し、
熱中症予防の啓発の輪を広げていくことを目的としています。

今年度は、全国から657件の取組みが寄せられました。

みなさまご応募ありがとうございました。

ひと涼みアワード2018 エントリー数:657件
(行政:228件/企業:368件/民間団体61件)

実行委員長のあいさつ

新任地での救命救急センター長としての務めにも馴れ、今年で熱中症予防声かけプロジェクト参加8年、実行委員長4年目となりました。今年は例年になく猛烈な暑さが続き、熱中症予防の推進活動も大変だったと推察いたします。“**Hot**で**Cool**な”たくさんの活動、本当にありがとうございました!!

地球温暖化、高齢化、孤立化など、年を追って状況は悪化してきていますが、熱中症で体調を崩したり、救急車で搬送されて入院したり、命に関わるような病態に陥らないためには、何よりもまず予防が大切である事がわかっています。そのためには、皆さんが取り組んでらっしゃる工夫を凝らした活動が大切なのです。

今年もワンパターンですが、「ひと涼みアワード2018」が、皆さんの来年の活動に向けてのさらなるエネルギーとなれば、我々実行委員会としてもこれに勝る喜びはありません。

このイベントを通じてお互いが顔見知りとなって、更なる「声かけの輪」「工夫の連鎖」が広がり、少しずつ熱中症の発生が減っていく事を期待いたします。



三宅 康史 実行委員長
帝京大学医学部救急医学講座教授 /
帝京大学医学部附属病院
高度救命救急センター長

熱中症予防声かけプロジェクト 賛同会員数:7,218団体(2018年10月現在)

ひと涼みアワード 2018 受賞取組・団体一覧

官民連携部門

積極的に官民で連携し、多角的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症予防声かけ協力事業所	埼玉県熊谷市	P5
	全国店舗での無料ウォーターサーバーの利用案内	株式会社ココカラファイン	P6
	出前熱中症セミナーの実施	大塚製菓株式会社	P7
	被災地へ塩飴の提供	塩と暮らしを結び運動推進協議会	P8
優秀賞	熊谷市暑さ対策プロジェクト会議を実施しました！	埼玉県熊谷市立荒川中学校	P28
	ひと涼みカフェの実施	千代田区	P28
	三条市環境課様主催 ECO緑日2018 商品提供	株式会社ブルボン	P29
	こまめな水分補給と声かけを！【安全大会2018】	一般社団法人 水戸地区救急普及協会	P29
優良賞	熱中症予防対策	世田谷保健所	P41
	立川市ひと涼み声かけプロジェクト	立川市	P41
	熱中症一時休憩所	大分県福祉保健部健康づくり支援課	P41
	炎天夏塩飴	サクマ製菓株式会社	P42

団結部門

スタッフや関係者が一致団結して展開した取組を表彰

最優秀賞	グリーンカーテン(葉っぱのカーテン)	静岡県富士市立岩松北小学校	P9
	ひと涼みスタイルBOOKを片手に一対一での啓蒙	株式会社OSGコーポレーション	P10
優秀賞	活かそう！市民力！行田市の熱中症対策	行田市	P30
	「周南市涼みの駅」設置	周南市健康づくり推進協議会/周南市	P30
	銭湯入浴で熱中症予防	全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会	P31
	みまもりサークルで熱中症対策声かけと、スイカ、かき氷の振る舞い	一般社団法人 石巻じちれん	P31
優良賞	大内小学校 熱中症予防声かけ隊	由利本荘市立大内小学校	P42
	暑くて長い日々…熱中症対策も長く広く取り組む	那覇市役所	P42
	感謝祭イベントにて“一緒に打ち水しましょう～”	戸谷硝子住建株式会社 MADOショップ蟹江学路店	P43
	君津市から房総エリアへ、房総エリアから千葉県内へ、千葉県内から県外へ。広がる熱中症予防啓蒙取り組み	有限会社福田水道	P43
	東京リスマチック各店舗、工場、グループ企業での取り組み	東京リスマチック株式会社	P43
	デイサービスで熱中症予防	特定非営利活動法人野の花ネットワーク	P44

企画・アイデア部門

企画、アイデアの独自性に富んだ取組を表彰

最優秀賞	テレビドラマおよび包括連携協定締結企業と連携したポスターの作成	大阪市役所	P11
	「靴姫 ひんやりふえいすますく」でクールダウン	株式会社シースタイル	P12
	商品パッケージにプロジェクトロゴを使用	森永製菓株式会社	P13
優秀賞	「かもめーるはがき」による熱中症予防広報	西宮市保健所	P32
	販促キャンペーンと絡めた熱中症予防の啓蒙	サーラの水株式会社	P32
	頭感温度を下げろ！	東京都理容生活衛生同業組合 品川支部	P33
優良賞	熱中症予防注意喚起	渋谷区保健所	P44
	熱中症予防対策	栃木県保健福祉部健康増進課	P44
	CTVFM「イブニングウェーブ」にて熱中症予防対策の啓蒙を実施	四日市市消防本部	P45
	熱中症予防ボード掲示(本社前フェンス)	水の駅本部 柏葉食健株式会社	P45
	オリジナル「竹製うちわ」「熱中症予防カード」「熱中症予防リーフレット」の配布	Lay企画出版株式会社	P45
	オリジナル「温度計付きカード」を作成・配布	彩の国動物愛護推進員チーム上尾	P46

イベント部門

イベントを通じた啓蒙を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症予防啓蒙イベント「熱中症予防声かけ出陣式」	多治見市役所	P14
	大阪市・京都市・福岡市コラボレーション啓蒙イベント	キリンビバレッジ株式会社	P15
	熱中症予防声かけ動画@おもてなしランナー協会	一般社団法人おもてなしランナー協会	P16
優秀賞	栄養運動教室「暑さに負けない～熱中症予防～」の開催	小平市健康推進課予防担当	P33
	夏季イベントの開催における熱中症対策についての呼びかけを実施	三条市	P34
	イオンモール倉敷/倉敷・総社温暖化対策協議会/伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー	株式会社健康日本総合研究所	P34
	イベント時の飲料水配布やごみ減量で二酸化炭素を削減	次世代のためにがんばろう会	P35
優良賞	すいすいくん祭り 竹の水鉄砲エコクラフト教室と水遊び	吹田市環境部	P46
	熱中症予防声かけイベント@第51回福山ばら祭2018	福山市役所	P46
	COOL JAPAN! ～有楽町打ち水プロジェクト～	東和産業株式会社・東和アミューズメント株式会社	P47
	熱中症対策 ドリンク・うちわ配布	株式会社コンチェルト コンサートホール事業部	P47
	隅田川花火大会イベント警備従事者 熱中症対策	シンティ警備株式会社	P47
熱中症予防のストレスフリーな声かけ方法と対応について団員勉強会	大和市災害救護赤十字奉仕団	P48	

職場啓発部門 職場の環境改善や声かけを積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	送付状に塩飴、声かけコメント	株式会社エコ・プラン	P17
	SNSを活用した熱中症予防声かけ活動	株式会社ウォーターネット	P18
	「入浴介助時の熱中症防止」の取組み	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	P19
優秀賞	熱中症対策プロジェクト 社内コンクール	横山建設株式会社	P35
	【富士山工場】熱中症予防勉強会の開催	アサヒ飲料株式会社	P36
	「笑顔で予防熱中症」熱中症パトロール2018	株式会社神戸製鋼所 神戸総合技術研究所	P36
	ひと涼みませんか -農作業中の熱中症を防ごう!-	一般財団法人日本農村医学研究会 日本農村医学研究所	P37
優良賞	工事現場における熱中症予防対策	近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所	P48
	建築現場における熱中症予防プロジェクト	新昭和FCパートナーズ「クレバリーホーム」	P48
	熱中症を予防して、元気な夏を! Please be careful of heat stroke.	(国研)量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所	P49

外国人おもてなし部門 外国人への啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	ホテル来館ゲスト等へ熱中症予防の啓蒙活動を実施	株式会社 ホテルオークラ東京ベイ	P20
	店舗のリソースを活かし、国内外のお客さまに熱中症予防を呼びかけ	株式会社ドンキホーテホールディングス	P21
優秀賞	機内誌「SKYWARD」へ熱中症予防の啓蒙記事を掲載	日本航空	P37
優良賞	暑い甲府を楽しんで…	甲府市役所	P49
	熱中症予防事業	小山市役所 健康増進課	P49
	2018年 熱中症予防を啓蒙する4コマ漫画をホームページに掲載	日清医療食品株式会社	P50

熱中症ケア部門 高齢者や子どもなど熱中症弱者への啓発を展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症予防アンバサダー	館 林 市	P22
	西日本豪雨災害 被災地での熱中症予防支援活動	大作商事株式会社	P23
優秀賞	地域での見守り活動における高齢者への熱中症予防個別訪問声かけプロジェクト	京 都 市	P38
	「企業向け」「高齢者向け」「子ども向け」の3種のビラの作成・配布	日本生命保険相互会社	P38
優良賞	熱中症予防啓蒙キャンペーン	浦安市役所	P50
	熱中症予防の地域への取組	熊本市役所	P50
	お風呂での熱中症(のぼせ)対策への啓蒙活動	(株)ノーリツ	P51
	ポスター、ポップを施設内に掲示する	東海医療学園総合臨床センター	P51
	高齢者への熱中症予防訪問	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合	P51
	築30年 従来型施設 エコへの取り組み	特別養護老人ホーム 恒春ノ郷	P52
	水分補給、待合室で涼んでいただく	医療法人サンズ あさのクリニック	P52
	熱中症予防プロジェクト	よこすか南部かかりつけ薬局会	P52
	熱中症予防の注意喚起、情報発信(SNS、ブログ、講演など)	新東京カイロプラクティック協同組合 東京都姿勢調整師会	P53

スポーツ部門 スポーツシーンでの啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症対策ゼルビアキャンペーン	町田市役所	P24
	ランナーを対象とした啓蒙イベント開催	日本コカ・コーラ株式会社	P25
	スポーツ法務から取組む勉強会	一般社団法人リバーフォルクス	P26
優秀賞	川越百万灯夏まつりにて熱中症予防啓蒙イベントを開催!	川越市健康づくり支援課	P39
	熱中症予防啓蒙イベント@川越百万灯夏まつり	デサントジャパン株式会社	P39
優良賞	熱中症予防啓蒙 施設での取り組み	鳥取県立米子産業体育館	P53

新人賞

川越市健康づくり支援課 / 新昭和FCパートナーズ「クレバリーホーム」 / 一般財団法人日本農村医学研究会 日本農村医学研究所	P54
---	-----

熱中症対策アドバイザー賞

北廣 和江様 / 本間 郁男様	P56
水野 智子様 / 毛洲 雅博様	P57

今年度受賞されたみなさま、おめでとうございます!





最 優 秀 賞



官民連携部門 最優秀賞

熱中症予防声かけ協力事業所

埼玉県熊谷市

熱中症予防の声かけを積極的に行っていただける事業所を募集し、「熱中症予防声かけ協力事業所」に認定しました。

店舗では、市長の声で熱中症予防や対策を呼びかける店内放送などを流したり、市が作成した啓発ポスターを掲示したり、店舗独自に熱中症予防グッズやスタミナアップ、夏バテに良い食材等の特設コーナーを設置するなど、市民の方に外出中も熱中症を意識してもらえるように工夫しました。

トイレには、熱中症予防のトイレットペーパーと尿の色を示したポスターも掲示しました。

(2018年7月1日～9月30日)



その他の主な取り組み

- 熱中症予防トイレ
- 「クックパッド」熊谷公式キッチンの開設
- 熊谷版ひと涼みアワード(涼くまグランプリ)の開催
- 小中学生に対する熱中症予防の英才教育
- 熊谷オリジナルかき氷「雪くま」、
糍甘酒スイーツ「熊之糍」の販売



★審査ポイント★

スーパーやドラッグストア、百貨店など36店と連携し、官民一体で活動を展開。熱中症の予防啓発と関連商品の販売促進の相乗効果を実現している点が、評価されました。その他にも学校や飲食店など様々な団体と連携しました。

受賞団体コメント

官民連携部門 最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。本年は、年齢にあわせた熊谷市オリジナル事業等を継続するとともに、産学官が連携し、熱中症予防法、罹患した場合の対応法を、より具体的に、わかりやすく周知することに力を入れました。来年も、賛同会員の皆様と力を合わせ、効果的な暑さ対策に取り組みたいと考えております。そして、暑さ対策日本一を目指します。



官民連携部門 最優秀賞

全国店舗での 無料ウォーターサーバーの利用案内

株式会社ココカラファイン

全国のココカラファインヘルスケア店舗約1,300店舗に「熱中症予防声かけプロジェクト」のツールとしてのぼりを作成・店頭で設置し、またウォーターサーバーにシールを貼付しお客さまおよび地域の皆さまに店舗での休憩・無料ウォーターサーバーのご利用を促しました。

また、全国の自治体を通じて、ココカラファインオリジナルミネラルウォーター(500mlペットボトル)を出陣式を含め約30,000人に無料配布しました。

(2018年7月1日～8月31日)



その他の主な取組み

- 熱中症予防声かけ出陣式



★審査ポイント★

全国のドラッグストア店舗を活用し、地域密着型の予防啓発を継続している点が評価されました。また、本プロジェクトを通じて全国の自治体との連携も強化し、イベントなど様々な啓発活動を展開しました。

受賞団体コメント

官民連携部門 最優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。弊社ココカラファインでは、おもてなしの取り組みとして、ほぼ全店舗にウォーターサーバーを設置しております。夏場は、ひと涼みできるポイントとして地域の方に活用していただいております。本年の熱中症予防において、素晴らしい賞をいただけた理由としては、新たに、自治体のご協力をいただき、主に出陣式での500mlのペットボトルのお水と熱中症予防のパンフレットの配布にて熱中症予防を啓蒙する企画を実施することができた事だと思っております。来年度の目標として、官公庁様や他企業の皆様とさらに連携強化し、日本人はもちろん、訪日外国人の方にも熱中症予防の啓発をしていきたいと意気込んでおります！この度は、素晴らしい賞をありがとうございました。



官民連携部門 最優秀賞

出前熱中症セミナーの実施

大塚製薬株式会社

1991年より25年以上に渡って継続している取組み。行政、民間企業、学校、部活動、スポーツ教室などに、社員が現場に出向いて直接情報提供を行う「出前熱中症対策セミナー」を実施。毎年全国にて、約5,000回、約50万人に対して、地道な作業を継続しています。(活動開始からの累計は、全国で約19.5万回、約2,210万人)



その他の主な取組み

- 啓発ツールの制作・配布
- スポーツ活動時の水分補給
- 官民協働の熱中症予防啓発活動



★審査ポイント★

圧倒的な回数、人数、関連団体との連携による啓発活動。社員から幅広い年代の方に、直接情報提供している点が評価されました。現在45都道府県と包括連携協定を締結しており、今後さらなる官民連携による活動が期待されます。

受賞団体コメント

最優秀賞受賞、大変光栄に存じます。点滴事業のリーディングカンパニーである大塚製薬は、1985年「飲む点滴」をコンセプトにポカリスエットを開発し、1991年日本体育協会が設置した熱中症に関する研究班に協力する形で啓発活動が始まりました。社員が現場で行う出張講座は、28年間今も全国で継続しています。近年は、包括連携協定を結んだ45都道府県(2018年9月末現在)や市区町村と一緒に啓発することで、一企業ではなし得ない、更なる広がりにつなげて頂いています。



官民連携部門 最優秀賞

被災地へ塩飴の提供

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会

平成30年7月豪雨の被災地のうち、特に被害の大きい広島県、岡山県および愛媛県の各県に対し、被災者やボランティアの方の熱中症予防のため塩飴の提供の用意がある旨を連絡したところ、広島県坂町、愛媛県より要請をいただき、各7,500個(粒)、計15,000粒の塩飴の提供を行いました。(7月24日現在)本来、当協議会にてイベント用に制作した塩飴であり、個包装のみのもので、3個単位で外装に入れたものと仕様もバラバラだったため、現地での配布の便宜を考慮し、県ごとに同一の仕様のものを送るよう手配。また個包装のものについては、100個単位で包装しました。

(2018年7月13日～)



その他の主な取組み

- 漬物グランプリ2018
- 熱中症予防声かけ出陣式(町田市)
- 熱中症対策ゼルビアキャンペーン
- 秩父宮みなとラグビーまつり2018 Supported by SUNTORY
- J2徳島ヴォルテスのイベントで熱中症対策を周知



★審査ポイント★

被災地支援に向けて迅速に行動した点が評価されました。その他町田市など様々な自治体や団体と連携。塩飴の提供だけでなく、スタッフの方が直接イベントに出向いて声かけをするなど、積極的に活動されました。

受賞団体コメント

昨年に続き2度目の受賞、大変光栄です。「くらしお」(塩と暮らしを結ぶ運動)は、塩業界及び関連業界を挙げた活動で、塩の大切さをお伝えしています。今年も全国各地のイベント等に参加し、昨年以上の活動を行ってきましたが、夏場の熱中症予防・対策は最も重要な取り組みです。今回は被災地への塩飴の提供を評価いただきましたが、今後とも、大切な塩を通じて様々な活動に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。



団結部門 最優秀賞

グリーンカーテン(葉っぱのカーテン)

静岡県富士市立岩松北小学校

グリーンカーテンを保健委員会で育てました。

(風船唐綿、ゴーヤなど)

昨年、4年生が作ってできた種(風船唐綿)から、苗にしてグリーンカーテンにしたことで、子どもたちにとって、より愛情深いものとなりました。

2階に届くほど成長したことや、カエルや昆虫などが集まってくることで、葉っぱのカーテンが人気になりました。(2018年6月～9月)



その他の主な取組み

- 体操服の素材変更
- 夏休み、自由プール(水泳時)の熱中症予防対策
- 校長室からの発信
- 「暑い季節を快適に」地球にやさしい涼を考えよう(6学年・家庭科授業)
- 地球にやさしい生活 わたしたちにできること(環境講座)



★審査ポイント★

子どもたちが主体となって、楽しみながらできる活動を実施。「昨年子どもが作ってできた種を使ってカーテンを作る」というアイデアにより、学年、年度を越えた継続的な活動を実現している点が、評価されました。

受賞団体コメント

今年度は活動の幅を広げて取り組みました。従来の活動の他、本校で取り組むESD(持続可能な開発のための教育)の視点もち、家庭科、総合的な学習で地球温暖化対策を考えました。また地域にも活動の場を求め、公民館にて熱中症予防を訴えるコーナーを設置しました。さらに創立30周年の今年、涼しさを追求した新しい体操服を開発し、来年度から販売する準備が整いました。今後も子どもたち自らが生活や環境をより良くしていこうと取り組める活動を展開していきます。



団結部門 最優秀賞

ひと涼みスタイルBOOKを片手に 一対一での啓蒙

株式会社OSGコーポレーション

OSGグループ全社員でお会いする全ての方へ「ひと涼みスタイルBOOK」を活用して1人ひとりに直接冊子を手渡し、71,000冊で啓蒙を実施しました。
(2018年5月28日～8月31日)



その他の主な取組み

- 世界初 障害者と健常者が同じフィールドでの陸上競技大会(ナイター)で熱中症啓蒙
- 熱中症啓蒙ポスターを学校・公共施設・ドラッグストア・一般企業で掲示
- 熱中症予防フォトコンテスト2018 ~ひんやりフォト~
- 給水検索サイトみずまっぷで暑さ指数(WBGT)をお知らせ
- 水分補給の習慣を提供! 無料ペットボトル配布



★審査ポイント★

プロジェクトと作成した啓発冊子を活用し、社員が一丸となって声かけ活動をした点が評価されました。社員が戸別訪問をし、普段あまり外出されない高齢者の方にも直接啓発するなど、幅広い年代層にアプローチしました。

受賞団体コメント

4年連続最優秀賞。今年は団結部門最優秀賞での評価頂き社員一同感謝申し上げますとともに大変光栄に存じます。今年で熱中症予防の啓発活動は8年目。水分補給に関わる「水の総合メーカー」として広く、また細かな先にまで啓蒙の輪を広める事を使命として取り組んでおります。OSGは2020年真夏の祭典、東京オリンピック・パラリンピックの年に50周年を迎えます。この50周年にむけ今後、訪日外国人の方々にも啓蒙の輪を広めるため、給水検索サイト「みずまっぷ」全面リニューアルにも取り掛かっております。来年は今年以上に自治体の皆さまとも連携をとって取り組んで参りたいと思います。



企画・アイデア部門 最優秀賞

テレビドラマおよび包括連携協定締結 企業と連携したポスターの作成

大阪市役所

テレビドラマ(関西テレビ「健康で文化的な最低限度の生活」)や本市と包括連携協定を締結した吉本興業と連携したポスターを作成し熱中症啓発の取組みを行いました。当初作成予定部数に2,600枚を追加作成して周知を行いました。(2018年7月～)



その他の主な取組み

- 熱中症予防声かけ出陣式開催
- 熱中症予防啓発イベントへの参加
- 薬局における熱中症予防啓発うちわの配布
- オリジナル「うちわ」「ポスター」「リーフレット」を作成・配布
- 大阪市立中学校保健・体育教諭を対象に講習会を実施



★審査ポイント★

関西テレビ、吉本興業といった外部との連携で、訴求力の高いツールを展開した点が評価されました。その他にもポスターデザインを公募するなど、多くの方々のアイデアを上手に取り入れながら、活動を展開されました。

受賞団体コメント

この度は、「企画・アイデア部門最優秀賞」にご選出いただき、大変光栄に存じます。本市では、ホームページや広報誌、ポスター等を使用した集団啓発、リーフレットやうちわの配布による個別啓発、熱中症予防講習会など多くの市民を対象としたイベントの実施など幅広い熱中症予防啓発事業を展開しております。今年の新たな取り組みとしましては、テレビドラマ及び包括連携協定締結企業と連携したポスターを作成し、駅などに掲示を行い熱中症予防啓発に取り組みました。来年度も、広く市民等にきめ細やかな啓発を行うことで熱中症の正しい知識を持っていただき、熱中症予防に努めたいと思いますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



企画・アイデア部門 最優秀賞

「粧姫 ひんやりふえいすますく」で クールダウン

株式会社シースタイル

やさしいひんやり感が続く「粧姫 ひんやりふえいすますく」を通して、熱中症予防の声かけに努めました。
①美容雑誌upPLUS7月号への掲載、②店頭の販促物に「熱中症予防声かけプロジェクト」POPをつけて展開、③粧姫公式インスタグラムで「夏の熱中症予防声かけプレゼントキャンペーン」を実施しました。
インスタグラムでのプレゼントキャンペーンでは、皆さんがどのような熱中症対策をしているのかを教えてもらい、涼しげな写真とともにハッシュタグ「#熱中症予防声かけプロジェクト」をつけて応募していただきました。結果、69件の応募によって、プロジェクトの拡散ができました。また、皆さんが普段心掛けている熱中症対策をシェアすることができました。(2018年6月12日～9月10日)



★審査ポイント★

インスタグラムを使ったキャンペーンを展開した点が、評価されました。今年度初めてプロジェクトと連携。売場やSNSなどのメディアを有効に活用し、商品のPRとともに熱中症予防を呼びかけました。

受賞団体コメント

企画・アイデア部門において最優秀賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。
はじめての参加ではありましたが、弊社の商品「粧姫 ひんやりふえいすますく」を通して美容を楽しみながら熱中症に興味を持ってもらい、意識をして頂けたらという想いで取り組ませて頂きました。今年はSNSや店頭、雑誌での啓発をさせて頂きましたが、来年も美容を通してもっとたくさんの方に声かけの輪を広げられたらと思っております。



企画・アイデア部門 最優秀賞

商品パッケージに プロジェクトロゴを使用

森永製菓株式会社

2018年6月より発売の「inゼリー エネルギーレモン」、3月より発売の「inタブレット 塩分プラス」の商品パッケージにプロジェクトロゴを使用。

プロジェクトのロゴを使用することにより、店頭で多くの方々に熱中症予防の意識を高めるように取り組みました。また交通広告などにも利用することで、より多くの方々の目に触れるようにしました。

猛暑の影響もあり、より多くの方々に訴求することができました。



その他の主な取り組み

○熱中症予防声かけ出陣式

○啓発うちわを自治体へ無料配布



★審査ポイント★

昨年のゼリー飲料に加え、タブレットにもプロジェクトロゴを使用。商品や売場、CMや交通広告を通じて、多角的に啓発した点が評価されました。またプロジェクトと連携し、啓発イベントや自治体へのツール提供など、様々な企画を展開しました。

受賞団体コメント

昨年に続き、企画・アイデア部門 最優秀賞の受賞、誠に有難うございます。

今年度は、昨年と同じくinゼリーエネルギーレモンの商品パッケージに加刷し、全国のコンビニエンスストアやスーパーの店頭で啓発したことに加えて、新たにinタブレットの、商品パッケージにも加刷し、啓発を強化致しました。

来年度も、より一層プロジェクトに貢献出来る様、努力したいと考えております。



イベント部門 最優秀賞

熱中症予防啓発イベント 「熱中症予防声かけ出陣式」

多治見市役所

全国の自治体とともに熱中症予防声かけ出陣式を開催しました。今年度も健康づくり推進員、食生活改善推進員をはじめ、賛同企業の「株式会社伊藤園」「森永製菓株式会社」「日本生命保険相互会社名古屋東支社」と協同し、多治見市役所駅北庁舎の来庁者に熱中症予防を呼びかけながら啓発品、熱中症予防レシピの試食品を多くの参加者に無料配布しました。

推進員、賛同企業、TGK48やジョイフル多治見こども園の園児もイベントに参加し、多治見市のマスコットキャラクターのうながっばと一緒に市長のかけ声に合わせて発声を行いました。

(2018年6月29日)



その他の主な取り組み

- おとどけセミナー(熱中症予防調理実習)



★審査ポイント★

ここ数年恒例の出陣式イベントに、多治見市ならではの様々なオリジナル企画を盛り込んだ点が評価されました。元気な高齢者によるダンスパフォーマンスや、熱中症予防レシピの試食など、参加型の企画が充実したイベントでした。

受賞団体コメント

この度はイベント部門 最優秀賞にご選出頂き、大変光栄に存じます。特に今年度はより多くの市民の方に熱中症予防を啓発するために熱中症予防声かけ出陣式を前に各地域でチラシによる啓発、呼び込みや市の広報、地元ラジオによる周知を行いました。当日は200人以上の市民の方に参加していただくことができました。今年度もTGK48、健康づくり推進員、食生活改善推進員、(株)伊藤園様、森永製菓(株)様、日本生命保険相互会社名古屋東支店様の御協力を得て去年より充実した啓発活動となりました。来年度も引き続き啓発活動を拡大して参ります。



イベント部門 最優秀賞

大阪市・京都市・福岡市 コラボレーション啓発イベント

キリンビバレッジ株式会社

全国的に猛暑日が続いた7月の後半に、プロジェクトと啓発イベントを実施。大阪市の道頓堀・とんぼりリバーウォーク、福岡市のJR福岡三越・ライオン広場、京都市のJR京都駅前広場の3会場で実施しました。

「世界のKitchenから ソルティライチ」を、各会場5,000本、合計15,000本を配布。会場にいる多くの方に、熱中症予防を呼びかけました。また、来場者を対象とした熱中症に関するアンケートも実施しました。

大阪市と福岡市は後援、京都市は共催でイベントを開催し、各自治体との連携もさらに深化。自治体職員の方もイベントに参加するなど、官民一体で予防啓発を実施できました。(2018年7月17日～21日)



★審査ポイント★

祇園祭期間中の京都駅前など、熱中症リスクが特に高い場所や時期を狙ってイベントを開催した点が、評価されました。自治体と一緒に啓発ポスターを作成するなど、具体的に連携した点も、評価されました。

受賞団体コメント

この度は最優秀賞の受賞をいただき誠にありがとうございます。
今年は大変な猛暑となり、西日本を中心に熱中症患者の数が増えているようです。
今後も、ソルティライチで、おいしく塩分水分補給の啓蒙活動を、大阪市、京都市、福岡市の方々と連携しながら進めていきたいと思います。
この度はありがとうございました。



イベント部門 最優秀賞

熱中症予防声かけ動画 @おもてなしランナー協会

一般社団法人おもてなしランナー協会

昨年大好評だった、熱中症予防声かけ動画。今年も給水サービス時に撮影し、適宜発信を行っています。おもてなしランナーの皆さんにご協力いただき、実際に走っているランナーが熱中症予防を呼びかけるという、ランナーのリアルな声を発信することで、同じランナー仲間やウォーカーなど身近なターゲットへのアプローチを行っています。

給水サービス時にランナーの方から「動画撮ってるの？熱中症の呼びかけは大事だね」「同じランナーからの注意喚起は、より気をつけなきゃと思う!」「Facebook見ます!」など反応があり、テキストだけではなく動画での配信は内容も分かりやすく、受け入れやすいものだと感じました。

(2018年5月2日～)



その他の主な取り組み

- 皇居周辺ランナーサポート施設でも熱中症予防 @おもてなしランナー協会
- 千代田区 熱中症予防声かけ出陣式2018 @おもてなしランナー協会
- 千代田保健所と共同でおもてなし給水サービスを実施 @おもてなしランナー協会
- 手話での発信も行っていきます! @おもてなしランナー協会



★審査ポイント★

スタッフやランナーが動画に登場して呼びかけるという、ユニークな企画。参加型イベントとして楽しみながら展開した点が、評価されました。ランナー施設や千代田区などとも連携し、長期間、多角的に活動されました。

受賞団体コメント

この度は「イベント部門 最優秀賞」という素晴らしい賞を頂戴し、おもてなしランナー協会/皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会一同、大変光栄に存じます。本年度は従来の取り組み以外にも「手話」を導入した声かけ動画などで障害をお持ちの方に対する発信を行いました。来年度も「東京の中心 千代田区から熱中症を0に!」を合言葉に活動の幅を拡げるべく、官民一体となって各団体の皆様方と共に啓蒙・周知活動に一層力を入れていきたいと思っております。



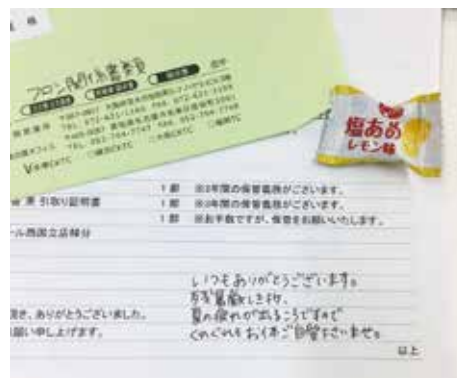
職場啓発部門 最優秀賞

送付状に塩飴、声かけコメント

株式会社エコ・プラン

○対象:弊社取引先・協力会社 約40社

○概要:取引先、協力会社への書類発送時、送付状に熱中症対策のコメントを記載し塩飴を同封しました。行なっている仕事の中で、ひと手間加えることで声かけを行う対象を広げられると思い活動。送付状のコメントは、熱中症の具体的な注意喚起を心を込めて手書きしました。お客さまからは「手書きでコメントが書いてあって嬉しい」という反応がありました。



(2018年7月2日～8月31日)

その他の主な取組み

- 注意喚起ポスターの掲示
- 熱中症対策講習会
- シールの配布
- 天気予報メール
- 暑さボードの設置



★審査ポイント★

本社の社員はもちろん、取引先や協力会社の方への声かけを積極的に行った点が、評価されました。送付状に予防の呼びかけを手書きで添え、塩飴も同封するなど、日常業務で使用しているツールを有効活用するという工夫が見られました。

受賞団体コメント

この度は最優秀賞職場啓発部門にご選出くださり、誠にありがとうございます。「日常行っている業務を活かして声かけの対象を広げたい」という思いから、社外への送付状に熱中症注意喚起のコメントを書き始めました。手書きのコメントを楽しみにしてくださるお客さまもいらっしゃる、より活発なコミュニケーションの一助ともなりました。空調メンテナンス・設備工事をメインに事業展開している弊社にとって、熱中症のリスクは避けられません。引き続きエコ・プランらしい熱中症対策を考え実行していきます。



職場啓発部門 最優秀賞

SNSを活用した熱中症予防声かけ活動

株式会社ウォーターネット

Instagramにて「笑顔のウォーターネット PHOTO コンテスト」(第1回:5/14～6/30、第2回:7/23～8/31)を実施し、Facebookページにも告知を行い、水分補給のシーンや夏のスナップ写真を募集いたしました。水分補給シーンのスナップ写真や夏をテーマとしたスナップ写真を募集する事で、熱中症予防の啓蒙を促進いたしました。

SNSで実施することで、販売店さまやお客さまはもちろん、不特定多数の方からの応募がありました。Instagramを通じて水分補給のシーンや夏のスナップ写真を131枚ご応募頂きました。

(2018年5月14日～8月31日)



その他の主な取組み

- 賛同会員企業の募集活動
- 熱中症対策アドバイザー養成講座受講
- サポート資料活用による啓蒙活動
- 地域イベント積極参加で啓蒙ポスターおよびウォーターサーバー無料貸出



★審査ポイント★

参加や閲覧が気軽なSNSキャンペーンを、社内外への予防啓発に活用した点が、評価されました。キャンペーンには、様々な方が笑顔で水分補給をしている写真などが投稿され、声かけの輪が広がっている様子が分かりました。

受賞団体コメント

昨年の最優秀声かけ賞に続き、この度の職場啓発部門 最優秀賞の受賞、社員一同大変光栄に存じます。今年も「オフィシャルパートナー」として同プロジェクトの地域賛同会員や賛同会員の募集活動を行い、多数のお申込みを頂くとともに、お会いする方々に熱中症予防の声かけを通じて啓蒙活動を行いました。各種イベントにサーバーを設置することで水分補給を行って頂き、SNSを通じた活動において沢山の方々に水分補給の大切さのPRを行い、熱中症予防の輪を広げて参りました。これからも全国から熱中症になる方がいなくなるように社員一同、啓蒙活動に取り組んで参ります!



職場啓発部門 最優秀賞

「入浴介助時の熱中症防止」の取組み

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター

今年は暑さが早く到来したため、4月11日から毎日の熱中症予測値を各職員にメールで配信(委託業者にはプリントして配布)し注意喚起をおこないました。各部署にWBGT測定器を設置し、ポスター掲示など啓発活動をおこないました。

昨年、入浴介助時に熱中症症状が出た職員が1名いましたので、今年度から入浴介助時の服装を見直し(保冷剤を首に巻く、冷感スプレーの使用なども含む)、浴室に飲み物や塩飴などを設置しタイムリーに水分・塩分がとれるよう工夫をしました。

労働安全衛生委員会で、アンケート調査をして職場環境の実態を把握し、改善に向けた取組みをおこなってきました。

今年度は現時点まででは熱中症の職員は出ていません。

職場環境は改善傾向にあります。

(2018年4月11日～)



★審査ポイント★

昨年度の振り返りや、アンケート調査による実態の把握から、環境改善に取り組んだ点が、評価されました。入浴介助時の服装の見直しのほか、注意喚起を4月からおこなうなど、熱中症予防につながる啓発をしっかりと実施されました。

受賞団体コメント

職場啓発部門 最優秀賞の受賞、センター職員一同、大変光栄に存じます。

当センターでは「熱中症対策」に力を入れて5年目となります。この5年間に熱中症疑いの職員が昨年1名ありました。入浴介助時に発症したことから、今年度は入浴介助時の熱中症対策に特に力を入れて職員皆でアイデアを出し合い取り組んできました。今後も、1年1年地道な活動を継続し、よりよい職場環境を目指して努力していきます。

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター センター長 長岡 博志



外国人おもてなし部門 最優秀賞

ホテル来館ゲスト等へ 熱中症予防の啓蒙活動を実施

株式会社 ホテルオークラ東京ベイ

- ホテルのフロントロビーにて、冷たいおしぼりと冷水サービスを実施。氷台の上におしぼりを置き、おしぼり脇には氷水を用意しました。
- 温湿度計を設置しました。
- 本日の「暑さ指数」予測を掲示しました。
- ホテル公式Twitterを活用し本日の「暑さ指数」を公開しました。
- 外国人宿泊ゲストを対象に環境省作成熱中症についてのリーフレットを配布しました。
- 日本語、英語、韓国語、中国語による熱中症予防啓蒙POPを掲示しました。
- サクマ製菓様、天塩様より塩飴を各1,000個ご提供いただき、ゲストへ配布しました。
- 冷たいおしぼりと冷水をサービスする設置台を活用し、涼太郎のイラスト入り熱中症声かけプロジェクトのスローガンを掲示しました。



(2018年7月13日～9月1日)



★審査ポイント★

毎年行っているおしぼりなどのサービスに加え、今年から外国人ゲスト向けの案内を行った点が、評価されました。多言語表示の啓蒙POPやリーフレットなどをフロントに設置することで、来館ゲストに広く呼びかけられました。

受賞団体コメント

『外国人おもてなし部門』最優秀賞に選出いただき誠にありがとうございます。今後も工夫を施しホテルご来館のお客様やホテル従業員に向けて、熱中症予防の啓蒙活動と熱中症予防のサービスを行っていきたいとおもいます。



外国人おもてなし部門 最優秀賞

店舗のリソースを活かし、
国内外のお客さまに熱中症予防を呼びかけ

株式会社ドンキホーテホールディングス

以下の取組みにより、国内外のお客さまに多言語で熱中症予防を呼びかけました。

- 暑さ指数による熱中症予防情報を店内モニターで配信。
- 熱中症予防啓発メッセージ入りレジ袋の配布（740万枚）。
- 店内放送／啓発ポスター
- 啓発動画
- 環境省が「熱中症予防情報サイト」で提供している「暑さ指数」の情報を、マスコットキャラクターのドンペンを用い、日本語・英語で店内モニターに配信しました。
- ドン・キホーテらしいアミューズメント性を盛り込んだ熱中症予防啓発ソングを社内で制作し、耳に残るキャッチーなフレーズで熱中症予防啓発を行いました。

（2018年7月3日～8月31日）



★審査ポイント★

毎年、活用メディアを増やしながら、国内外の方に向けて啓発している点が、評価されました。特に今年は先進的な取組みとして、環境省と連携し、店頭モニターでWBGT(暑さ指数)をリアルタイムに配信されました。

受賞団体コメント

今年も「最優秀賞 外国人おもてなし部門」に選出いただき、ありがとうございます。今年には新たに、暑さ指数による熱中症予防情報を店内モニターで配信し、リアルタイムな注意喚起を行いました。また、社内で啓発ソングを制作し全店で放送したところ、キャッチーで耳に残るメロディがSNSでも話題になりました。今後もドン・キホーテならではの楽しさを追求しながら、お客さまとの接点を大切にしたい啓発活動を推進してまいります。



熱中症ケア部門 最優秀賞

熱中症予防アンバサダー

館 林 市

熱中症は正しい知識があれば防げるものであるため、知識を備えた人材(アンバサダー)を育成し、そのアンバサダーから周りの方々へ熱中症予防の知識を伝えることで熱中症をなくしていこうという取組。熱中症による救急搬送者が多い10代以下の児童生徒に対する注意喚起を進めていくため、市内小中学校および高校の教職員を対象にし、各校1人以上のアンバサダーを配置しました。対象者15名には、講習会を受講し熱中症に対する知識・ノウハウを身に付けていただきました。また、市と健康づくりにおける連携協定を締結している大塚製薬株式会社社員が講師を務めました。

(2018年6月～9月)



その他の主な取組み

- 広報車による熱中症予防広報
- 熱中症予防声かけ塾
- 「かもめタウン」による熱中症対策
- 熱中症予防訪問
- 緑のカーテンの普及



★審査ポイント★

「10代以下の児童生徒の熱中症搬送者を減らすためには、周りの大人の協力が不可欠」という問題意識から、小中学校、高校の教職員を対象にしっかり取り組んだ点が、評価されました。

受賞団体コメント

このたびは「熱中症ケア部門」において「最優秀賞」の受賞、大変喜ばしく、また、深く感謝申し上げます。熱中症は、正しい知識があれば防げるものであるため、知識を備えた人材(アンバサダー)を育成し、そのアンバサダーから周りの方々へ熱中症予防の知識を伝え広めていく取組として、新たに「熱中症予防アンバサダー」事業を実施しました。今年度は、学校の教職員を対象に実施しましたが、来年度は対象範囲を広げ更なる啓発に努めたいと考えております。



熱中症ケア部門 最優秀賞

西日本豪雨災害 被災地での熱中症予防支援活動

大作商事株式会社

1.岡山県(総社市・倉敷市)

野口健様、マクセル株式会社と合同で岡山県総社市を訪問(全避難所10ヶ所)。避難生活者一人一人に熱中症対策品を配布。また、倉敷市真備町の避難所を訪問し、熱中症対策品を配布。(2018年7月28日)

配布数:首掛け式扇風機2,000個/ネッククーラー 400個/
単三乾電池6,400個



2.広島県(呉市・坂町・広島市・三原市・熊野町・東広島市)

野口健事務所、マクセル株式会社と合同で広島県内被災地を訪問。被災自治体および避難所、ボランティアセンター、仮設住宅を訪問し、熱中症対策用首掛け式扇風機および電池を配布。(2018年9月8日～9月9日)

配布数:首掛け式扇風機6,000個/単三乾電池24,400個



その他の主な取組み

- 西日本豪雨災害・自衛隊災害派遣用ネッククーラー 40,000本を供給
- 全国370ヶ所のシルバー人材センターへの熱中症啓蒙活動
- 千代田区熱中症予防啓発イベントへの参加、熱中症対策品配布



★審査ポイント★

西日本豪雨災害に対しいち早く行動した点が、評価されました。避難所へ直接訪問し、被災者やボランティアの方一人一人に配布することで、被災地での熱中症対策を具体的に支援しました。

受賞団体コメント

最優秀賞 熱中症ケア部門の受賞、大変光栄に存じます。弊社は2004年に水に浸すだけで冷感が持続するネッククーラー「マジクール」を開発して以来、誰もが手軽に使える熱中症対策品の開発、普及活動を行って参りました。2016年の熊本地震の際、被災地を訪問し熱中症対策品の配布活動を実施して以来、徹底して「現地・現物主義」を貫き、熱中症発症の危険性が高い「現場」での予防啓蒙活動を行ってまいりました。本年は西日本豪雨災害の被災地へ赴き、単に物資を送るだけでなく、30箇所を超える避難所に足を運び、避難生活者の一人一人へ文字通りの「声掛け」と熱中症対策品の配布を行いました。今後も現場に足を運ぶことをいとわず、熱中症予防啓蒙活動を継続する所存です。



スポーツ部門 最優秀賞

熱中症対策ゼルビアキャンペーン

町田市役所

7月の熱中症予防強化月間に合わせ、市内で活躍しているサッカーチーム「FC町田ゼルビア」のホームゲームで熱中症対策キャンペーンを開催しました。オリジナルクールタオル(900枚)・熱中症対策チラシ等の配布、塩飴・うちわの配布、熱中症対策クイズの実施、選手によるサイン会の実施、輪投げコーナーの設置、麦茶の無料給水を実施(マイボトル持参者限定)。試合中は、競技場内に熱中症対策アナウンスの放送、電光掲示板へ表示しました。

FC町田ゼルビア、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会、まちだサポーターズ(ボランティア)、町田市役所内の他部署(環境資源部3R推進課)と協働することにより、低予算で数種類のグッズ配布、多角的な啓発ができました。

(2018年7月26日)



その他の主な取り組み

- オリジナル「クールタオル」の作成、配布
- オリジナルポスターの作成、バス車内へ掲出
- 「打ち水日和inまちだ」
～打ち水と緑のカーテンで涼しく快適に～



★審査ポイント★

スポーツをする方と観る方に対して多角的に啓発した点が、評価されました。競技場内でのアナウンスや電光掲示板を利用するなど、複数の団体と協働したことにより、楽しく、充実した啓発が実現しました。

受賞団体コメント

スポーツ部門最優秀賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。町田市では、「連携」をキーワードに市役所内関連部署をはじめ、関連団体の皆様とも協働させていただき、それぞれの強みを活かして、効果的・効率的な熱中症予防対策を進めてまいりました。今年は、新たな関連団体との協働による取り組みの中で、より多角的な啓発を進めることができました。「熱中症対策ゼルビアキャンペーン」では、FC町田ゼルビア・塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会と密に連携をして、熱中症予防対策で欠かせないスポーツの分野において積極的な啓発活動を展開しました。今回の受賞を励みに、今後も関係する皆様のご協力をいただきながら、市民に向けてより効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでまいります。



スポーツ部門 最優秀賞

ランナーを対象とした啓発イベント開催

日本コカ・コーラ株式会社

○第1回:2018年7月29日/東京都 駒沢オリンピック公園中央広場

○第2回:2018年8月18日・19日/東京都 光が丘公園

ランナーの利用者数が多い都内の公園を選定し、熱中症予防啓発イベントを開催。ランニングをされている方々を中心に、「アクエリアス」を1人1人に配布。(合計7,500本) 走る前から水分補給をすることなどを、積極的に呼びかけました。

会場ではランニング前のストレッチ講座も実施。公園にいらっしゃる方に参加していただく仕掛けを盛り込むことで、より多くの方にランニング時の暑さ対策や水分補給を呼びかけることができました。



★審査ポイント★

駒沢オリンピック公園などランナーが多くいる場所で、ランナーに対して直接啓発した点が評価されました。熱中症リスクが高い屋外でのスポーツシーンで、スポーツ前の水分補給など、具体的に提案&サポートしました。

受賞団体コメント

この度は、「スポーツ部門最優秀賞」という素晴らしい賞を頂き大変嬉しく光栄に存じます。今年是非常に暑さの厳しい夏となりましたが、アクエリアスはランナーのみならず向けにイベントを実施、水分補給の大切さならびに正しい水分補給についての啓蒙活動を行い大変好評を頂きました。今後もこのようなイベントを通じひとりでも多くの方に正しい水分補給についてご理解頂き、安全にスポーツを楽しんで頂ける様、啓蒙活動により一層力を入れていきたいと思っております。



スポーツ部門 最優秀賞

スポーツ法務から取組む勉強会

一般社団法人リバーフォルクス

法曹と連携し、勉強会資料を作成、今年のメディアの熱中症の取り上げ方を題材にして、スポーツ関係者だけでリスクマネジメントを行う脆弱さを指摘しました。

相手があるスポーツは、どうしても相手にペースを合わせてしまいますし、横並びの運営を行いがちになります。それもスポーツ関係者だけで運営が構成されているからなので、異業種の人材を関与させることにより、より客観的な運営ができるようにしました。特にボランティアで構成される団体は、ボランティアだから免責されるという思考に陥りがちなので強く訴えました。(2018年7月7日)



その他の主な取組み

- スポーツ現場の備品や携帯品の見直し
- 見学等を通じて熱中症発症の予防に資する情報を収集および共有
- 各種大会での啓発および関係団体に対しての啓発



★審査ポイント★

プロジェクトに賛同して3年目となるサッカークラブ運営団体。環境改善や声かけはもちろん、運営メンバーの育成やリスクマネジメントに取り組んだ点が、評価されました。見学やシンポジウムなどに参加し、知識の醸成を図りました。

受賞団体コメント

三年連続ひと涼みアワード選出！ありがとうございます。
熱中症予防といいつつ、2018年のサッカーの現場は、毎週のように熱中症の手当をしておりました。これまでの2年間ストックしてきた予防・啓発知識等を軽く凌ぐ猛暑に、予防をするつもりが、後手に回る始末。やはりまだまだ、まだまだ白帯であることを痛感しました。こんな私達ですが、熱中症予防声かけプロジェクト事務局様、選出を本当にありがとうございました。



優 秀 賞



官民連携部門 優秀賞

熊谷市暑さ対策プロジェクト会議を実施しました!

埼玉県熊谷市立荒川中学校

中学生が行っている暑さ対策について会議を開催しました。
 当日は、熊谷市暑さ対策プロジェクトチーム(熊谷市役所職員)の方が3名
 来校されました。生徒会本部と保健委員会委員長と副委員長を合わせた生徒
 6名、教職員2名の計11名で、中学生が暑さをどんな工夫をして乗り切っ
 ているのか、部活動での暑さ対策はどうなっているのかなどを話し合いました。
 熱中症対策グッズや設備などについてもボードを使って中学生から提案し
 ました。
 中学生たちから、熱中症予防に必要なことを事前に話し合い、付箋に書き
 出して一覧表を作りました。(2018年2月15日)



その他の主な取組み

- 熱中症対策講習会で2年生が心臓マッサージとAEDの使い方について実習しました。
- 本校生徒がジュニア議会で提案した「くまがやの水」が製品化されました。
- 熱中症対策リーダー講習会を保健委員が受講しました。

受賞団体コメント

官民連携部門 優秀賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。本校は、熊谷市「暑さ対策」地域へ発信!中学生事業の一環として、熱中症予防啓発の横断幕やのぼり旗の作成、自治会へのお便りの配布など実施しました。また、熱中症予防啓発活動では、本校生徒の提案による熊谷市のミネラルウォーターが製品化され、イオン熊谷店で塩飴やうちわと共に配布することができました。今後も、中学生から熱中症予防や対策について地域へ発信していく所存です。



官民連携部門 優秀賞

ひと涼みカフェの実施

千代田区

今年は新たな試みとして、千代田区役所1階の区民ホールにて熱中症予防のための臨時ひと涼みスポット「ひと涼みカフェ」をオープンしました。(来場者数:約500名)
 熱中症にまつわるクイズコーナーや経口補水液OS-1の試飲会、ポカリスエットの無料配布などを行い、熱中症予防の普及啓発に努めました。
 また、プロジェクト賛同企業である大塚製薬株式会社、株式会社大塚製薬工場、大作商事株式会社、サクマ製薬株式会社にご協力いただき、ブースを出展しました。(2018年7月2日)



その他の主な取組み

- 高齢者熱中症予防訪問事業 (地域における声かけ・見守り活動)
- おもてなし給水ボランティア
- 熱中症予防声かけ出陣式

受賞団体コメント

「官民連携部門 優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。今年は熱中症予防の新たな取り組みとして「ひと涼みカフェ」を開設しました。気軽に立ち寄り、楽しみながらひと涼みできるカフェを目指し、多くの企業様にご協力頂きました。経口補水液OS-1の試飲会やポカリスエットの無料配布、涼太郎のめりえコーナー等を設け、小さなお子様からご年配の方まで様々な年代の方にお越しいただきました。今回の受賞を励みに今後も官民の連携を強め、一層の熱中症対策に取り組んでまいります。



官民連携部門 優秀賞

三条市環境課様主催 ECO縁日2018 商品提供

株式会社ブルボン

三条市環境課様主催ECO縁日2018に、本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を200製品提供。

三条市様とは初めての取り組みでしたので、不手際の無いように準備いたしました。開催の翌日7月29日、三条市は全国一の39.5℃(三条市として観測史上最高気温)を記録しました。

前日に配布した「ミネラル塩飴」を受け取られた方が、熱中症予防啓発にお役立てくだされば幸いです。(2018年7月28日)



その他の主な取組み

○ミネラル塩飴発売

○産経新聞「くらしの百科8月号」ミネラル塩飴掲載

受賞団体コメント

3年連続「官民連携部門 優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。

また、「涼太郎」を使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を「三条市環境課主催 ECO縁日2018」に提供させて頂きました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣を、さまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を継続させて頂こうと思っております。



官民連携部門 優秀賞

こまめな水分補給と声かけを!【安全大会2018】

一般社団法人 水戸地区救急普及協会

私たち団体は、一次救命処置についての講習会や講演会、安全大会での講話を行っております。そのなかでも、安全大会では各企業から多くの職員や現場作業員が参加されます。安全大会で熱中症の講話をすれば多くの人に「熱中症」について知っていただくことができると思い、今年度からプログラムの中に組み込みました。

全5回、ネットトヨタ・商工会議所・日本メックス・パナソニック・西山工務店、合計500名の受講者に「熱中症予防」の講話とDVDを見ていただき、熱中症予防のチラシを配布しました。(2018年4月～6月)



その他の主な取組み

○第58回水戸黄門まつり～市民パレード～

○水戸市立緑岡小・中学校合同 教職員研修

受賞団体コメント

この度は官民連携部門 優秀賞をいただきありがとうございます。昨年からの参加で2年連続の優秀賞の受賞となり大変光栄です。今年は熱中症予防のチラシを作成し、救命講習及びイベントで熱中症予防の声かけを行ってまいりました。今後も引き続き啓発の輪を広げていきたいと考えております。



団結部門 優秀賞

活かそう! 市民力! 行田市の熱中症対策

行 田 市

- 「熱中症おたすけ隊2018」(ボランティア)の養成。
市民けんこう大学1期生～6期生からなる修了生から応募のあった29名に熱中症おたすけ隊2018アンバサダー講座を実施。
- 平成30年度「行田市熱中症予防対策推進大会」を開催。
- 「熱中症おたすけ隊2018」による地域への伝達。
スライド資料等を用いて、全4グループが交代で「熱中症予防出前講座」を実施。
(対象者:高齢者サロン、保健協力員、保育園、学童保育室、中学校保健委員)
- 健康づくり応援協定(大塚製薬株式会社)で、市民の健康づくりを後押し。
- 市内全域への熱中症予防。
(2018年4月17日～9月30日)



受賞団体コメント

団結部門「優秀賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。行田市では、市民による「熱中症おたすけ隊」を結成し、大塚製薬株式会社様の御協力をいただきながら、市民から市民への“伝え・伝える”活動を実施しております。本年は、お隣の熊谷市で過去最高気温を更新し、記録的な猛暑となったことを受け、「熱中症おたすけ隊」の活動もより一層力が入り、啓発の輪が広がりと実感しております。今後も熱中症搬送ゼロを目指し、市民の皆さんと力を合わせ頑張ります。



団結部門 優秀賞

「周南市涼みの駅」設置

周南市健康づくり推進協議会 / 周南市

- 周南市健康づくり推進協議会と周南市が実施主体となり、熱中症対策の一環として、外出の際に、涼しい場所でひと涼みできる場所を提供し、熱中症の発生を防ぐことを目的とした「周南市涼みの駅」を設置しました。今年度は、熱中症予防5つの声かけのポスターと、作成したポップを配布し、掲示をしてもらいました。
- 6年目となる今年度は、昨年度実施協力のあった、市内薬局・郵便局・病院・公共施設・ガソリンスタンド・店舗に加え、市内図書館・大型商業施設など9ヶ所が加わり、合計167ヶ所に設置することができました。
(2018年7月1日～9月30日)



その他の主な取り組み

- 周南市涼みの駅キックオフキャンペーン・熱中症予防声かけ出陣式
- サンフェスタ新南陽にて熱中症予防啓発イベント

受賞団体コメント

「団結部門」受賞大変光栄です。周南市は5年間連続して受賞という実績を重ね、関係機関と一致団結して取り組んだ成果と考えています。また本年は、夏祭り会場において、より多くの世代へ周知するため薬剤師会の協力のもと活動いたしました。現在、周南市は「しゅうニャン市」として猫をモデルとした居心地のいいまちづくりを目指しています。今後も暑さに負けない快適なまちを目指しこの取り組みを続けていきます。



団結部門 優秀賞

銭湯入浴で熱中症予防

全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会

大塚製薬株式会社様のご協力をいただき、全国約2,300軒の銭湯に、熱中症予防を呼びかけるポスターを配布し、店舗にて掲示。

銭湯入浴でしっかり汗をかいて夏の暑さに順応したカラダづくりを心掛け、入浴前後には十分な水分補給を行うことの重要性をPRしました。

また、全国浴場組合のホームページに、熱中症予防情報サイトのリンクを貼りました。

(2018年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

このたびは「団結部門優秀賞」に選定して頂き、誠にありがとうございます。全国の組合員一同、今回の受賞を大変光栄に存じます。これからも銭湯入浴のお客様に、暑さ対策として全身浴による発汗の習慣をつけ、入浴前後の十分な水分補給を行い、夏の暑さに順応したカラダづくり(暑熱順化)を心掛けて、熱中症を予防するよう啓蒙活動を行ってまいります。



団結部門 優秀賞

みまもりサークルで熱中症対策声かけと、スイカ、かき氷の振る舞い

一般社団法人 石巻じちれん

みまもりサークルミーティング時に、エアコン使用推奨、熱中症予防と熱中症応急処置についての水分補給の違いを講習しました。メンバー(12名)独自の対策も披露。また、月一のカフェ開催時に、スイカを参加者に振る舞い、季節の食べ物と水分補給の合理性を実感してもらいました。子育てママさんの集まりでは、かき氷を振る舞うなど、夏らしいイベント構成で、自然に水分補給を促しながら、メンバー自身にも熱中症対策の意識を持ってもらいました。

サークル参加イベントや野外活動などで、熱中症発症者はいませんでした。また、集会所での活動など、水分を持参するようになりました。何よりも、サークルミーティングや集まりにて、漬物や飴などを持ち寄り、涼しい場所で過ごし、高齢独居者どうしの見守りができています。サークル以外の方への声かけも行うようになりました。

(2018年6月29日～7月31日)



受賞団体コメント

優秀賞の受賞、弊社及びみまもりサークルメンバー一同、大変光栄に存じます。本年は、住民主体で、無理なく続けられる熱中症予防を、メンバー全員で考え、集会所での集まりや地区のイベントで、声かけをはじめ、旬な食べ物(すいかなど)と一緒に食べ、熱中症予防につとめました。来年度は更に工夫をし、地区全体での啓発をしていきたいと考えております。地区住民主体の啓発をすすめていきたいので、賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。



企画・アイデア部門 優秀賞

「かもめーるはがき」による熱中症予防広報

西宮市保健所

日本郵便株式会社摂陽西部地区連絡会から、かもめーるはがきを利用した熱中症予防広報の提案を受け、西宮市消防局と西宮市保健所がはがきのデザインを行い、当該事業に賛同していただいた企業に費用負担していただき、「熱中症対策のかもめーるはがき」を1万枚お届けしました。

熱中症の予防方法、応急処置、救急車を呼ぶべき症状について簡単にわかりやすくまとめ、挿絵や色彩にも配慮し、市民の皆さんの目に留まるようなデザインにしました。(2018年8月1日)



その他の主な取組み

- 熱中症予防声かけ出陣式 2018
- 西宮いきいき体操での普及啓発
- 出前健康講座による普及啓発

受賞団体コメント

この度は本市の取組に優秀賞企画・アイデア部門をいただき、ありがとうございます。職員一同、大変光栄に存じます。本年は保健所だけでなく、西宮市消防局、日本郵便株式会社、賛同企業と連携し、熱中症予防について掲載したかもめーるはがきを作成しました。挿絵や色彩にも配慮し、市民の目に留まるようなデザインとし、効果的な普及啓発を目指しました。来年も、様々な機関と連携するなど工夫を重ね、普及啓発に取り組んでまいります。



企画・アイデア部門 優秀賞

販促キャンペーンと絡めた熱中症予防の啓蒙

サーラの水株式会社

宅配水利用顧客への熱中症予防啓蒙および新規営業先に対して、宅配水も熱中症予防に貢献できるという二つの観点から販促キャンペーンを企画。各フライヤー裏面に①熱中症予防5つのポイント、②こまめな水分補給のタイミング例、③簡易経口補水液レシピを掲載。宅配水利用顧客への水パック配達時やグループ企業のガス顧客への配布、地元フリーペーパー経由の配布を含め、3ヶ月間で約50,000枚を配布しました。

新規営業向けと既存顧客向けの2パターン作成。新規営業用には水分補給応援用として、通常の契約時より水パックを多くプレゼント。さらに水筒に入れられるおしゃれな保冷材を進呈しました。既存顧客用には注文本数に応じて、粉末ドリンクや冷感タオル等のノベルティグッズを設定しました。(2018年6月1日～8月31日)



その他の主な取組み

- 出前授業における水の大切さと熱中症予防の啓蒙

受賞団体コメント

昨年度のスポーツ部門に引き続き、本年度は企画・アイデア部門での賞を賜り、誠にありがとうございます。宅配水も熱中症予防への一つの手段であることを評価いただき、有難く思っております。弊社では、様々な機会に地域の皆さまや取引先さまへの熱中症予防の啓蒙を実施しております。今後も宅配水事業を通じた貴プロジェクトの推進に取り組んでまいりますので、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。



企画・アイデア部門 優秀賞

頭感温度を下げろ!

東京都理容生活衛生同業組合 品川支部

例年のように、個々の店舗単位の活動です。お客さまへの熱中症予防の声かけ、お水、冷やしタオル、スッキリシート、塩飴等の提供・配布、団扇の貸し出し、エアクールクッションの設置等。今年は「ひと涼みしよう」と個々の店舗ならではのクール系のメニューを紹介するコラボポスターを作成・掲示しました。

理容店ならではの熱中症対策として、頭から涼しくなっただく。各店で実施しているクール系メニューを「ひと涼みしよう」とコラボしました。今年は酷暑のせいか、例年に比べてクール系メニューを施術していただけるお客さまが多いです。(2018年6月22日～9月)



受賞団体コメント

優秀賞をいただきありがとうございます。東京都理容生活衛生同業組合品川支部支部員一同、大変光栄に存じます。本年は「頭感温度を下げろ」と題して、理容店ならではの企画をいたしました。各店舗の特色を活かしたクールメニューをお客様に提供いたしました。来年度は、私たちの職業の強みでもある「1対1の接客」で更に熱中症予防を啓発できるような企画を考えて、また最優秀賞をいただけるように頑張ります!!



イベント部門 優秀賞

栄養運動教室 「暑さに負けない～熱中症予防～」の開催

小平市健康推進課予防担当

熱中症予防方法として大切な、規則正しい食事・こまめな水分補給など食事の面からのアプローチを管理栄養士から、日常生活の注意事項を保健師から、暑い中でもできる運動を運動指導士から、それぞれ講話を市民向けに行いました。運動は実技も行いました。運動実技は、「冷房に打ち勝つために」というテーマのもと、冷房等により代謝が悪くなるために起こる、むくみを解消させる運動を行いました。高齢者は無理せず、イスに座って足を使う運動、若い世代は、立位でのスクワットやテンポのよい運動など、年代により強度を変えました。当日は、水分と休憩はこまめにとり、凍らせたタオルを用意し、体を冷やすなどの工夫をしました。また、栄養面では、講話だけではなく、夏バテ防止メニューのレシピを再現した試食も行いました。(2018年8月6日)



その他の主な取組み

- 民生委員による高齢者宅への戸別訪問
(リーフレットとうちわの配布)
- 夏季日中猛暑時の避難場所(シェルター)の設置
- 市内の自治会への熱中症予防リーフレットの回覧

受賞団体コメント

イベント部門 優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。平成27年度・28年度・29年度に続き、優秀賞をいただき、大変光栄に存じます。今年は例年のない暑さが続く中で、様々な熱中症対策を講じましたが、今年度は、市独自に栄養運動教室を実施し、イベントを通じて、熱中症対策事業を展開しました。他の団体様の熱中症対策も参考にさせていただきながら、来年度以降も力を入れて、取り組んでいく所存であります。



イベント部門 優秀賞

夏季イベントの開催における熱中症対策についての呼びかけを実施

三 条 市

三条市が主催、共催する夏季イベントの開催においては、熱中症対策を行うことを各課に通知すると共に、市内の団体が行うイベントについても、この取扱いについて配慮するよう呼びかけています。(イベント例:夏祭り、スポーツ大会など)また、暑さ指数が確認できるサイトとして、熱中症予防情報サイトを情報提供しています。

今年は特に暑い日が続き、早めに思い切った対策の必要性があることから呼びかけを実施しました。

各課からの理解と協力の下、陸上競技大会の中止、リレーマラソンや夏祭りの開催時間短縮など、早急な対応をとったことで、熱中症患者を出すことなく、イベントを開催することができました。



その他の主な取組み

- 健康推進員に高齢者への熱中症予防の普及啓発の呼びかけを実施
- 消雪パイプによる打ち水を実施
- ひと涼み処オアシスの設置

受賞団体コメント

この度は、イベント部門における優秀賞を受賞し、大変光栄に存じます。今年は、当市における観測史上最高気温を更新するなど、例年になく酷暑が続きました。そのため、当初計画をしていた取組に加えて、イベントの開催基準を設置するなど、早期の予防対策に取組むと共に、市民へ周知を図りました。今後も、市民や関係機関のみならずと共に熱中症予防に取組んでいきます。



イベント部門 優秀賞

イオンモール倉敷 / 倉敷・総社温暖化対策協議会 / 伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー

株式会社健康日本総合研究所

倉敷・総社温暖化対策協議会の省エネグループが毎月1回イオンモール倉敷で体験コーナーを実施しているため、適応グループ熱中症対策班と合同で熱中症のポスター展示、液晶温度計付熱中症予防カード・パンフレットを配布しました。今回は、血管で体温調節をしていることから医療機器の血管年齢測定器アルテットを活用して血管年齢測定を行いました。省エネコーナーに参加した人に呼びかけ、血管年齢を測定してもらって熱中症に対する意識の向上を図りました。また、血管年齢を測定したいという人もおられましたので熱中症予防カードを渡しながらか啓発を行いました。(2018年6月20日)



その他の主な取組み

- 岡山旭東病院ふれあいフェスティバル / タイルを使ったフォトフレームづくりコーナーで熱中症対策
- くらしき環境フェスティバル / 倉敷・総社温暖化対策協議会で熱中症対策コーナー

受賞団体コメント

V7達成です。ありがとうございます。ただ、今回から倉敷・総社温暖化対策協議会との共同事業になります。気候変動適応法が成立したことを受け協議会に適応グループが創設されました。そして、健康分野の熱中症対策班として協議会の他のグループに相乗りする形でスタートしたのです。スタッフの中には岡山県職員が2人おられ、そのうちの1人は県庁地球温暖化対策主幹課に所属しています。このような恵まれた環境を与えられたため弊社はさらに加速度脈波測定システムアルテットを活用した熱中症リスク者の早期発見のシステム開発にも取り組み、既存の熱中症予防シート・カードとともに熱中症対策の意識の高揚を図りたいと思います。



イベント部門 優秀賞

イベント時の飲料水配布やごみ減量で 二酸化炭素を削減

次世代のためにがんばる会

○市内の7つの公立保育園・児童クラブで「熱中症対策をクイズで学ぶ出前講座」をボランティアで開催。企業協同活動として、大塚製薬(株)の学術担当の方にPOPを作っていたいただき、紙芝居とゲームで園児と一緒に熱中症について学びました。

○夏のイベント(河川浜辺のおおそうじ大会・球磨川水浴場など)で参加者約1,000人に熱中症対策の飲料水配布と啓発をしました。イベントスケジュールの中に飲料タイムを設け、呼びかけて水を補給しました。また、大そうじ大会で拾ったごみは、市内高校生400人を対象に、市職員の指導を受け分別しました。



受賞団体コメント

イベント部門 優秀賞の受賞、幣会一同、大変光栄に存じます。本会は生ごみ減量活動や自然体験活動を進めており、年間イベント約1,000人参加者への飲料水無料提供を行い、また、現在市民約200戸・公立保育園7園での約34tごみ減量による二酸化炭素削減の活動による繋がり、食育出前授業も取り組みました。本年は保育園より熱中症対策の授業要望があり、大塚製薬(株)より園児用資料を頂き、園児・先生達にも熱中症予防の勉強を実施しました。次年度もイベント参加者・出前授業で啓発していきます。



職場啓発部門 優秀賞

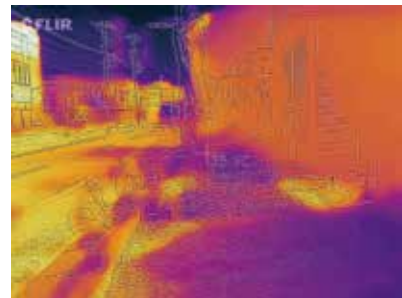
熱中症対策プロジェクト 社内コンクール

横山建設株式会社

昨年までは会社の指示により、各現場の熱中症対策を実施していましたが4年目となる今年は各現場担当者にそれぞれ対策をとらせ、それを会社が評価し優勝者を決めるスタイルに変更。各現場に応じた独自の工夫を凝らすことを目的とし、社員の熱中症に対する危険意識の向上と、下請業者や周辺通行者にも波及することを期待して取り組みました。

評価されたのは「サーモグラフィ」導入と1時間に1回の「ごくごくタイム」。また、大塚製薬(株)さんのポカリスエット アイススラシーも導入しました。結果としてサーモグラフィを導入し、作業員に対して視覚効果を利用し注意喚起を行うことが出来た現場を優勝としました。

(2018年6月18日～8月10日)



受賞団体コメント

このたびの優秀賞の受賞に、社員一同、大変喜んでおります。本年は社内の工事現場ごとに競わせることで、社員の取り組み方もこれまでより本気度が増したように感じます。独自の工夫も生まれ、特に「ごくごくタイム」や「サーモグラフィの利用」は、下請業者にも好評であり、また現場全体が熱中症の危険を再認識することに繋がりました。工事の完成とは一味違った達成感もあり、この活動が更に広がるよう、今後も一致団結して取り組んでいきたいと思っております。



職場啓発部門 優秀賞

【富士山工場】熱中症予防勉強会の開催

アサヒ飲料株式会社

職場における熱中症予防対策について、熱中症対策アドバイザーの社員が講師となり勉強会を開催しました。参加人数は241名。アサヒ飲料社従業員受講率は100%でした。

工場は3交替勤務の為、従業員全員が参加できるよう5回開催。グループ協力会社、委託協力会社(16社)も参加(6/21開催)。山梨県富士吉田市にある富士吉田工場ともSkypeで接続し参加してもらいました。

職場における熱中症の発生事例を紹介し、熱中症予防対策を学びました。また、ひとりひとりの予防意識だけでなく、声をかけ合うといったコミュニケーションも欠かせないことを伝えました。(2018年6月8日～7月6日)



その他の主な取組み

- 【明石工場】工場見学のお客様への熱中症啓蒙活動
- 【岡山工場】グリーンカーテンの設置
- 【北陸工場】暑熱対策飲料配布
- 【群馬工場】熱中症予防の啓発
- 【研究開発本部】熱中症に対する理解の深化
(WBGT 知識を身につけた上での対策)

受賞団体コメント

この度は、「職場啓発部門 優秀賞」を受賞させていただき、社員一同、大変光栄に存じます。職場啓発部門でご選出いただきましたが、弊社は全国に8工場あり、各工場で職場内のみならず、お得意先様や、工場見学にいらっしゃるお客様に向けての熱中症啓発にも取り組んでおります。今後も賛同会員の皆さまと共に、さらなる熱中症予防声かけの輪を広げていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



職場啓発部門 優秀賞

「笑顔で予防熱中症」熱中症パトロール2018

株式会社 神戸製鋼所 神戸総合技術研究所

毎週、各職場をパトロールして、熱中症予防を呼びかけました！

ベストに暑さ指数を掲示することで、熱中症危険度を認識してもらうように工夫しました。熱中症で労災が発生しやすい14時～16時にかけて職場を回り、従業員の状態や業務状況を把握しながら、声をかけるように工夫しました。

パトロール中、現場で働く従業員が笑顔で迎えてくれました。お互いに熱中症に気を付けようと声をかけ合い、気遣いあえるようになりました。現場の方々が自ら予防しようと掲示物やWBGT計の配置などを工夫してくれるようになり、取組みが実ってきたと実感しました。2018年の熱中症の発生は0件でした!!(2018年5月1日～9月30日)



その他の主な取組み

- 熱中症セミナー実施
- 熱中症予防5分間レッスン・ここカラでの情報伝達・予防啓蒙活動
- 定時退社時放送で熱中症予防

受賞団体コメント

「職場啓発部門 優秀賞」の受賞、深く感謝いたします。昨年度に引き続き、本年も「笑顔で熱中症予防」をテーマに活動を展開いたしました。継続して実施すること、笑顔で会話することで、自分たちで予防しようという意識向上にもつながっています。地道な活動ですが、今後も継続して続けていきます！



職場啓発部門 優秀賞

ひと涼みませんか — 農作業中の熱中症を防ごう! —

一般財団法人日本農村医学研究会 日本農村医学研究所

当所では、「農業に安全を 農村に安心と健康を」をテーマに事業を展開、「農業者」をメインターゲットとして実施しております。

本プロジェクトに賛同し活動する中では、農作業中に熱中症で亡くなる人が近年10年間で193人という深刻な現実を踏まえ、啓発ツールとして「オリジナルうちわ(計500枚)」を作成しました。表面は、プロジェクトのデザインを活用し作成。裏面は、農業者に向けた予防対策ポイントと、当所の活動を広報するためのホームページ紹介もデザインに盛り込みました。

2014年に賛同会員になってから、熱中症予防の呼びかけを継続的に実施。本年度初めて啓発ツール(うちわ)を作成。農作業現場での活用や携帯しやすいようにコンパクトサイズにしました。



その他の主な取組み

- 長野県民放ラジオ 信越放送 (SBC) 生出演
- 視察に来られた農業者に向けて講演
- 日本農業新聞のコラムに掲載

受賞団体コメント

職場啓発部門優秀賞ならびに新人賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。当所では、「農業に安全を 農村に安心と健康を」をテーマとして様々な実践的取り組みや啓発活動を行っております。本年は、ひと涼みの啓発ツールとして「オリジナルうちわ」を作成、配布しました。農業従事者に向けた講演や研修では熱中症予防に関する講話やグッズの紹介。また農作業現場へも直接伺い啓発しました。来年度は更に活動を広めたいと考えております。賛同会員の皆様、一緒に「ひと涼み」の輪を広げていきましょう。



外国人おもてなし部門 優秀賞

機内誌「SKYWARD」へ熱中症予防の啓発記事を掲載

日本航空

JALグループ機内誌「SKYWARD」8月号に、熱中症予防の啓発記事を掲載。海外からお越しの方も読まれることを想定し、日本語・英語・中国語・韓国語で熱中症予防の声かけメッセージを掲載しました。

月間閲読可能者数は、国内線が約283万人、国際線が約71万人。

(2017年度JALグループマンスリーレポート月間平均)

機内誌を通じて、国内外の多くの方に読んでいただくことができました。



受賞団体コメント

外国人おもてなし部門において、優秀賞を頂戴し、大変光栄です。今年度も弊社の機内誌「SKYWARD」を活用し、本プロジェクトに参画させていただきました。日本航空では、政府の目指す「観光立国」推進、訪日外国人旅行者数4,000万人の目標に貢献できるよう、様々な取り組みをしております。今後も、JALの翼をご利用いただく多くの外国人のお客さまが、日本において快適にお過ごしいただくことができるよう、機内誌などの媒体を活用し、引き続き熱中症予防の啓発に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優秀賞

地域での見守り活動における 高齢者への熱中症予防個別訪問声かけプロジェクト

京 都 市

熱中症予防普及啓発チラシを177,000枚作成。そのうち46,000枚を使って、民生児童委員・老人福祉員が高齢者等への日ごろの見守り活動の一環として個別訪問による熱中症予防啓発チラシの配布と声かけ活動を行いました。地域での相談、見守り活動から、地域の状況を把握している民生児童委員、老人福祉員が熱中症予防普及啓発を行うことで、熱中症になるリスクの高い独居高齢者をはじめ、要配慮者へも声かけを行うことができるように体制作りを行いました。調整には、関係課との綿密な連携を図りました。

地域の関係協力団体のもと、熱中症になるリスクの高い高齢者への個別訪問による熱中症予防声かけ活動を行うことができ、新聞でも活動が取り上げられました。

(2018年5月下旬ごろ～)

受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門 優秀賞に選定していただき、京都市役所職員一同、大変光栄に存じます。地域の状況を把握している民生児童委員、老人福祉員の御協力のもと、熱中症になるリスクの高い独居高齢者をはじめ要配慮者へも声かけを行うことができるよう熱中症予防普及啓発に取り組みました。今後も、一人でも熱中症になる方が少なくなるよう、関係機関と連携しながら熱中症予防の啓発に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優秀賞

「企業向け」「高齢者向け」「子ども向け」の 3種のビラの作成・配布

日本生命保険相互会社

全国各地に支社・営業部があることや、本業である“Face-to-Face”での訪問活動という事業の特性を活かし、顧客訪問時や、駅前等、全国各地でビラを配布することで熱中症予防に向けた啓発活動を展開しました。

また、今年40度を超えた岐阜県多治見市主催の熱中症予防声かけ出陣式に参加し、ビラとあわせてうちわ、クールウェット、都こんぶを配布し、広く健康増進の呼びかけを行いました。(2018年6月中旬～)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門優秀賞をいただき、大変光栄に存じます。日本生命では、全国各地の支社・営業部が参画して熱中症予防に向けた啓発活動を展開しております。今年度も、自治体様のイベントのお手伝い、店舗前のデジタルサイネージでの呼びかけ、お客様訪問時や、窓口、駅前等でビラやうちわの配布など、全国各地で活動をおこないました。今後も活動を通じて地域社会へ貢献できるよう、尽力してまいります！



スポーツ部門 優秀賞

川越百万灯夏まつりにて 熱中症予防啓発イベントを開催！

川越市健康づくり支援課

熱中症声かけプロジェクト・デサントジャパン株式会社・川越市健康づくり支援課で連携し、川越百万灯夏まつりにて、熱中症予防啓発ブースを設け、啓発を実施しました。

当日は台風一過で気温33度を超える蒸し暑い日でしたが、百万灯夏まつりの多くの来場者に熱中症予防に関する啓発を行うことができました。官民連携することで、取組み内容がより充実したものとなりました。

(2018年7月29日)

【ブース内容】

- 川越市マスコットキャラクター「ときも」の塗り絵付きの熱中症予防啓発うちわや、川越市で作成している熱中症予防啓発チラシを「熱中症に気を付けてください」と声をかけながら配布
- 運動時における熱中症対策アンケート
- 子ども向けうちわ塗り絵コーナー
- パターゴルフコーナーにて涼感ウェアの展示・紹介



受賞団体コメント

この度は、「優秀賞」に選定していただき、大変光栄に存じます。

当市では東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、ゴルフ競技が開催されることから、啓発ブースではパターゴルフ等を取り入れた啓発を実施しました。来場者には、楽しみながら熱中症予防の知識を得ていただくことができました。

今後も、様々な機会を活用し、市民に伝わりやすい熱中症予防の啓発を行っていききたいと思います。



スポーツ部門 優秀賞

熱中症予防啓発イベント @川越百万灯夏まつり

デサントジャパン株式会社

東京2020のゴルフ競技開催都市となった「川越市」と連携し、川越百万灯夏まつりに訪れた多くの皆様に向け、官民一体で、スポーツ時の熱中症予防を啓発しました。

具体的に皆様の熱中症に対する意識を伺うため、アンケートを実施。アンケートを通じて、スポーツ時の熱中症対策の大切さを伝えました。さらに、クーリングウェアが当たるパターゴルフコーナーも実施。スタッフが機能や効果を分かりやすく説明しました。

ゴルフ競技開催都市だけあり、来場者のスポーツに対する強い関心を感じました。パターゴルフをきっかけに、スポーツにおける熱中症対策を促すことができました。(2018年7月29日)



受賞団体コメント

スポーツ部門 優秀賞の受賞に、スタッフ一同大変光栄に存じます。

川越市様にご協力いただいていたブース展開した川越百万灯夏まつりでは、市民の皆さまと楽しみながら、熱中症対策について考える機会を設けられたと思っております。今回の受賞を励みに、スポーツウェアの専門的な知見を活かしながら、今後もスポーツにおける熱中症予防の推進に取り組んでいきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いいたします。



優良賞



官民連携部門 優良賞

熱中症予防対策

世田谷保健所

- 「お休み処」の設置(公共施設、民間施設など約260ヶ所)
 - 「せたがや涼風マップ」の配布
 - 「熱中症予防シート」の配布(高齢者宅への訪問活動等での配布)
 - チラシの配布、ポスターの掲示
 - 区民への啓発(区のお知らせ、区ホームページ、区の掲示板、エフエム世田谷等)
- 「お休み処」は8年目、「せたがや涼風マップ」は7年目、「熱中症予防シート」は5年目となり、熱中症予防対策の啓発を継続して行っており、特にお休み処の黄色ののぼりは、区民の皆さんに定着してきています。
(2018年6月15日～9月30日)



受賞団体コメント

官民連携部門の優良賞、ありがとうございます。世田谷区は、民生委員や介護サービス事業者等が、高齢者宅を訪問して「液晶温度計付熱中症予防シート」を配布し、熱中症に注意するように声かけを行っています。また、区の施設、調剤薬局、公衆浴場に「お休み処」を設置し、区民の方が気軽に涼める場所を提供しています。今年の受賞を励みに、引き続き民間施設等のご協力をいただきながら、熱中症予防の啓発に取り組んでいきます。



官民連携部門 優良賞

立川市ひと涼み声かけプロジェクト

立川市

- 市の施設や市内の事業者(「ひと涼みスポット」と呼ぶ)に協力いただき、市内全域で暑くなったら気軽にひと涼みできる場所の提供を行っています。
- 「ひと涼みスポット」には、目印として専用のポスターを掲示。
 - 「ひと涼みスポット」の地図と熱中症対策の情報をリーフレットにした「立川ひと涼みスポットマップ」を作成し、市内の公共施設等で配布。
 - 健康会館で所有している3台の公用車に注意喚起のマグネットを貼付。
- ひと涼みスポット数が、今年度は286ヶ所に増加(平成29年度は、241ヶ所)。マスコミ数社の取材を受けて、熱中症対策のトピックで報道されました。
(2018年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

当市では、今年度も「立川ひと涼み声かけプロジェクト」を立ち上げ、官民連携を軸に事業を展開いたしました。公共施設と市内事業者にご協力いただき、「ひと涼みスポット」を市内に286ヶ所設けました。暑い日に外出した場合に、気軽にひと涼みして熱中症を予防できる場所として、各スポットとも通常業務の中でご協力いただいております。今年度は、マスコミ数社に取り上げていただき、認知度も大幅に上がったと感じています。



官民連携部門 優良賞

熱中症一時休憩所

大分県福祉保健部健康づくり支援課

県民が外出時、熱中症にかかることのないよう、冷房の入った身近な施設を「熱中症一時休憩所」として利用するもの。

【休憩所の要件】

- 1) エアコンが入っていること。
- 2) 座って休憩できること。
- 3) 水分補給ができること。(飲み物が購入出来るなど)

設置場所を、各市町村役所、公民館等公的機関、県の機関だけでなく、薬局、商店、コンビニエンスストアにも協力をお願いをしました。目印に水色ののぼりおよびポスターを設置してもらうことにより、同時に注意喚起も図っています。平成30年度は昨年度より147ヶ所増加し、582ヶ所に設置することができました。また、新聞やテレビ等のメディアにも取り上げてもらい、広く県民に周知することができました。
(2018年7月1日～9月30日)

受賞団体コメント

本県の取組に対して、優良賞をいただき大変光栄に存じます。本県は、市町村等の行政だけでなく、大分県薬剤師会や、商店街、コンビニの協力を得て、県下582ヶ所に「熱中症一時休憩所」を設置し、のぼりやポスターにより熱中症にならないよう一休みを促す声かけをさせていただきました。今後も、一人でも熱中症になる方が少なくなるよう、官民一体で熱中症一時休憩所の設置をしていきたいと思っております。

優良賞



官民連携部門 優良賞

炎天夏塩飴

サクマ製菓株式会社

2017年度に引き続き2018年度も「炎天夏塩飴」パッケージに「声かけプロジェクト」ロゴマークを印刷し、全国の導入店の店頭で「熱中症予防」を啓発。
個包装には「声かけポイント」を印刷し、実際に購入者が熱中症予防の「声かけ」ができるツールとして提案。



受賞団体コメント

ひと涼みアワード2018 官民連携部門 優良賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。弊社は賛同会員として7年目、「飴をあげる」という簡単なアクションで気軽に楽しく「声掛け運動」ができる「炎天夏塩飴」での啓発プロジェクト5年目となります。2018年は昨年に引き続き、広島県福山市「第51回 福山ばら祭2018」様とホテルオークラ東京ベイ様で「熱中症予防」に貢献し、さらに、千代田区役所様でも活動をさせていただきました。2019年度もさらに多くの皆様と熱中症予防の活動をしていきたいと思っておりますので、ぜひご活用ください。



団結部門 優良賞

大内小学校 熱中症予防声かけ隊

由利本荘市立大内小学校

保健委員会の児童が「熱中症予防声かけ隊」として全校児童に声かけを行います。呼びかけのタイミングは、業間運動(マラソン)を行う前後です。業間運動の前には、帽子着用を、終了後には、水分補給を呼びかけます。帽子を忘れた人、かぶっていない人がいたら、学校で準備をしている黄色い帽子をかぶってもらっています。必ず、帽子をかぶって外での活動を行うようにしていました。呼びかけ隊は、ピンク・水色のメガホンで呼びかけを行います。

外で活動をするときは、帽子着用を100%にすることができました。必ずかぶるようにし、紫外線・太陽から身を守ることができました。また、水分補給の呼びかけを行ったことで、外に水筒を持参して活動に取り組むようになりました。(2018年5月4日～9月21日)

その他の主な取組み

- 熱中症予報

受賞団体コメント

この度は「団結部門 優良賞」という賞をいただき、大変光栄に存じます。今年の夏は、記録的猛暑で熱中症による事故が多発し、学校としても特に、意識して取組を行ってきました。本校では、職員からの呼びかけだけでなく、子どもたち同士の関わりを重要視しています。保健委員会の児童による呼びかけもあり、体調が悪い人がいたらすぐに職員へ知らせる体制が整ってきました。これからも、自他の健康に感心を持ち、支え合う体制作りを努めていきたいと思っております。



団結部門 優良賞

暑くて長い日々・・・熱中症対策も長一く広く取り組む

那覇市役所

- 本庁舎内にて熱中症予防声かけ出陣式
 - ・団体や市民に予防の声をかけながらドリンク、うちわ、チラシを配布。
 - ・庁舎内でのチラシ、うちわ、のぼりの設置、大型モニターでの予防周知広報。
 - ・保健所口ビエーのにぼりの設置、うちわ・チラシの配布、予防啓発。
 - ・環境省からの資料(ポスター、冊子、チラシ)の配布と周知啓発(関係各課)。

- 現業職員への予防の声かけ強化。
- 防災用の備蓄保存水も活用し、熱中症予防の声かけを強化。
- 今年度から保健所で実施している健診時の駐車場係りの方へも毎回ドリンクを配布。
- 現業職やシルバー人材センターへ直接届けることで、熱中症予防の意識が高まった。
- 数回にわたってドリンク、うちわを配布することで長く広く啓発活動を実施。

(2018年6月29日～9月30日)

受賞団体コメント

この度は、団結部門での優良賞受賞大変うれしく思います。熱中症予防の取組みは、熱中症予防声かけイベント実施から始まり、今年は特に高齢者を中心とした予防啓発活動を行っております。また、期間を10月まで延長し本庁舎や保健所内でのぼり旗の設置、掲示板を活用し、より多くの市民に向けて予防啓発を行っているところです。来年度も工夫を凝らし市民へ啓発をしていきたいと思っております。



団結部門 優良賞

感謝祭イベントにて“一緒に打ち水しましょう～”

戸谷硝子住建株式会社 MADOショップ蟹江学戸店

○告知方法: チラシ8,000枚配布、店舗ポスター掲示、お電話勧誘、DM400枚配布。

○当日: ご来店の方への熱中症予防の5つ声かけ啓蒙活動と同時に、“打ち水実演”。
打ち水をして気温を2℃下げて自然の風を取り入れる効果の体感。(来場者数:120人)

天気予報で耳慣れはしていても、熱中症の見えない症状、実例を伝達。温暖差の激しい5月ですので体も暑さに慣れないので5つの声かけを伝えて予防対策しました。

弊社スタッフおよび関係者で打ち水実演。その体感により、ご来場者の方から「涼くなるね～」「自宅でも実行するわ～」のお声をいただきました。(2018年5月19日)



受賞団体コメント

優良賞の受賞、スタッフ関係者一同大変光栄に存じます。本年は、感謝祭イベントにて熱中症の時期より早くから取り組みました。春先から「熱中症対策とは」不思議に思われるかもしれませんが、意外にも5月は熱中症搬送が多いのに驚きました。地域の方や感謝祭来場者・スタッフ関係者も正しい知識を身に付け、適切に対応することが、未然に防ぐことで働き方改革にも繋がると思います。誰でも出来る“打ち水”を実感して頂き、多くの方々に気温の下がることを再認識してもらい啓蒙活動をして参りました。



団結部門 優良賞

君津市から房総エリアへ、房総エリアから千葉県内へ、千葉県内から県外へ。広がる熱中症予防啓蒙取り組み

有限会社福田水道

○昨年に引き続き、地域賛同会員に登録。

○熱中症予防啓蒙、水分補給の啓蒙を目的にウォーターサーバーの社内キャンペーンを4月5日から早めに始動。

○毎日、高齢者や地域の皆様に熱中症啓蒙冊子を配布。

○7月7日・8日に三井アウトレットパーク木更津のイベントに参加し、熱中症予防のための水分補給を呼びかけました(来場者15,000人以上、2日間で3万人以上)。

4月からの早めの始動で声かけを開始。また、三井アウトレットモール木更津のイベントに参加することで、地域の皆様のみならず、県外の方々に多くの啓蒙活動を行うことが出来ました。(2018年4月5日～9月30日)



受賞団体コメント

団結部門 優良賞。弊社社員一同、大変光栄に存じます。昨年も優良啓蒙賞を頂いて、2年連続で賞を頂いた事に本当に社員一同ビックリでした。今年はアウトレットで水分補給の啓蒙、会社の前でウォーキングする方や通行人の方々に水分補給の啓蒙をさせて頂きました。まだまだ啓蒙できる場所は沢山あると今年は認識しました。来年はもっと人が集まる施設などに行き、年齢関係なく沢山の方に啓蒙をしていきたいと社員一同気持ちは1つになりました。これからも年間通して啓蒙の輪を広げていける様に頑張ります！



団結部門 優良賞

東京リスマチック各店舗、工場、グループ企業での取り組み

東京リスマチック株式会社

東京リスマチックグループは、本プロジェクトの啓蒙ツールづくりのオフィシャルパートナーとして、おかげさまで今年8年目を迎えることができました。本年も引き続き、本プロジェクト賛同会員様のツール作りに関するお手伝いをはじめ、のぼり・ポスター・ステッカーやうちわ等の啓蒙ツールを作成・展開し、社内は勿論、地域への発信を行っております。

自社の店舗形態を利用し、入口や店内各所に啓蒙ツールを配置することによって、ご来店いただくお客様の目に留まりやすい工夫をしております。

また、自社のみならず弊社グループ企業にも同じ様に啓蒙ツールの展開を促し、昨年よりも大規模に「熱中症予防声かけプロジェクト」の取り組みを行っております。

(2018年5月1日～9月28日)



受賞団体コメント

優良賞の受賞、大変光栄に存じます。東京リスマチックは本プロジェクトへ参加して今年で8年目となります。一貫して各自治体をはじめ賛同企業様のツールづくりをサポートしてまいりました。猛暑であった今年は特にのぼり・ポスター・ステッカーやうちわ等の啓蒙ツールづくりが多くあり、多少でもお役に立てたかと考えております。今後も、社内外問わず熱中症予防声かけの発信を継続してまいります。ありがとうございました。

優良賞



団結部門 優良賞

デイサービスで熱中症予防

特定非営利活動法人野の花ネットワーク

高齢者デイサービスを利用される方、職員、ボランティア(のべ約850名)を対象に啓発。

- 食事やレクを行う部屋にポスターを掲示。
- 折に触れて、水分補給・冷房利用・着衣調整の必要性を個別に説明。
- 好きな飲み物を提供することで高齢の方が頻度高く水分補給できるようにする。
- 経口補水液の作り方と味比べを実施、作り方を掲示。

普段から調理やお菓子作り、洗濯や洗い物などを利用者さんがしているのですが、その流れに自然に取り入れられるよう、時間配分やスタッフのリハーサルを適宜行いました。(2018年7月1日～9月30日)



その他の主な取り組み

- ヘルパーさんの元気を応援します。

受賞団体コメント

この度は団結部門 優良賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。本年は、デイサービスを利用される方・職員と一緒に、実際に色々なフルーツ果汁を入れた経口補水液を作り、試飲する、経口補水液を作るワークショップを行いました。熱中症予防の必要性を理解する一翼が担えれば幸いです。今後も工夫を凝らしながら、着実な活動に努めてまいります。



企画・アイデア部門 優良賞

熱中症予防注意喚起

渋谷区保健所

渋谷駅周辺10ヶ所および表参道交差点1ヶ所の街頭ビジョンで、本プロジェクト公式キャラクター「涼太郎」と渋谷区PRキャラクターと「あいりっすん」のコラボによる注意喚起をしました。(2018年7月～)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門 優良賞受賞とのこと、誠に有難うございます。今回は渋谷駅周辺と表参道交差点の電光掲示板を活用して、熱中症予防声かけプロジェクトのキャラクター「涼太郎」と、渋谷区のPRキャラクター「あいりっすん」とのコラボレーションという形で、渋谷区民の方々はもちろん、渋谷区を訪れる方々にも、「熱中症に気をつけよう!」と呼びかけをさせていただきました。今年の夏はこのほか暑い日が続きました。この呼びかけが、少しでも皆さんの熱中症予防のお役に立てたのであれば、幸いです。



企画・アイデア部門 優良賞

熱中症予防対策

栃木県保健福祉部健康増進課

- 県ホームページに熱中症情報を公開。7～8月はトップページにリンク設定し注意喚起。
- 県庁舎に懸垂幕を掲示。
- 県庁舎をはじめ合同庁舎、県立学校、市町のほか、体育館や公園等の県有施設に啓発資材(ポスター、チラシ等)を配布。
- 県政広報コーナー(展望ロビー、地下道)に啓発資材を展示。
- CRT栃木放送(AMラジオ)内の県政情報番組で呼びかけ。
- とちぎテレビ(県域民放テレビ局)夕方ニュース番組内で呼びかけ。
- 県内ケーブルテレビの県政広報番組内のお知らせコーナーで呼びかけ。
- 県域民放テレビ局、AMラジオ、FMラジオで約1ヶ月間スポットCMを実施。(2018年6月～9月)



受賞団体コメント

この度、企画・アイデア部門優良賞を受賞することとなり、大変光栄に存じます。今年は、かかりつけ医にインタビューを行い、実際を受診時に訴えていた症状等を地元テレビ局のニュース番組内で放送したほか、同テレビ局、AMラジオ、FMラジオで約1か月間スポットCMを実施し、熱中症予防のポイント等について、県民にこまめに呼びかけました。来年度も熱中症予防対策の一層の推進に取り組んで参ります。



企画・アイデア部門 優良賞

CTYFM「イブニングウェーブ」にて熱中症予防対策の啓発

四日市市消防本部

毎週月曜日の17時00分からCTYFM「イブニングウェーブ」において、放送枠を設け、消防に関する情報発信(消防インフォメーション)に取り組んでいます。

7月9日の放送では、熱中症の症状、対処方法、応急手当などについてお話をさせていただきました。またCTYFMでは、昨年に引き続き、熱中症予防についての注意喚起の放送も行っていたいただいており、1人でも多くの市民の方に、熱中症を予防して元気な夏を過ごしていただきたいと思います。(2018年7月9日)



その他の主な取組み

- 6月29日熱中症予防声かけ出陣式イベント
- 市役所新規採用職員対象の救命講習にて熱中症予防の啓発を実施
- デジタルサイネージ(デジタル掲示板)で熱中症予防広報

受賞団体コメント

この度、企画・アイデア部門の優良賞を受賞することとなり、大変光栄に存じます。今年度も、消防本部で実施しています救命講習を通じて、市民の方に対して熱中症予防を呼びかけるとともに、デジタルサイネージ(電子看板)やFMラジオなど、さまざまな広報媒体を活用し、熱中症予防の広報を行いました。今回の受賞を励みに、今後も一層の熱中症予防の啓発に努めてまいります。



企画・アイデア部門 優良賞

熱中症予防ボード掲示(本社前フェンス)

水の駅本部 柏葉食健株式会社

水の駅本部前のフェンスに熱中症予防ボードを設置。本部前の道路を通過して通勤・通学をされる方を対象に、毎日の最高気温および最小湿度、熱中症危険度を表示しました。通行時に見られることが多いため、視認性を高められるように、デジタル数字で表示するようにしました。(2018年5月14日～8月31日)



その他の主な取組み

- 事務所内での熱中症予防声掛けボードの設置
- 社外で活動する社員に向けた熱中症対策
- 小学校野球大会への熱中症予防広告掲載

受賞団体コメント

「企画・アイデア部門 優良賞」という賞をいただきまして社員一同、大変光栄に存じます。今年で5年連続の受賞となり、地域でも我々の活動が少しずつではありますが浸透しつつあります。今後とも、社員一丸となって地域にお住まいのみなさんに熱中症声かけ運動を続け、熱中症への関心を高めて参りたいと思っております。



企画・アイデア部門 優良賞

オリジナル「竹製うちわ」「熱中症予防カード」「熱中症予防リーフレット」の配布

Lay企画出版株式会社

大阪府・兵庫県・京都府の健康保険組合・国民健康保険組合のほか主要都市の国保課、名古屋市・鹿児島市・熊本市・福岡市・飯塚市の健康保険組合、市町村職員共済組合や健康保険組合連合会大阪連合会に、オリジナル「竹製うちわ」「熱中症予防カード」「熱中症予防リーフレット」を配布し、熱中症予防の声かけをしました。今夏は例年にも増して猛暑日が多かったこともあって、熱中症予防への関心が高く、「竹製うちわ」等の配布で、熱中症予防への意識を多くの方へ広めることができたと思います。また「竹製うちわ」を心待ちにいただけたところも多くなり、取組みが浸透してきたように思います。(2018年7月6日～8月20日)



受賞団体コメント

優良賞を受賞させていただき誠にありがとうございます。今年も健康保険組合、国民健康保険組合、それに市町村職員共済組合の事務局や自治体の国民健康保険課にオリジナル竹製団扇と熱中症予防カード、熱中症予防リーフレットの3点セットを配布、熱中症予防の啓発に努めてきました。今年はリーフレットの表面、裏面を掲示板に掲示していただくように依頼、少しでも多くの方に熱中症予防の啓発をしていただくようにしました。

優良賞



企画・アイデア部門 優良賞

オリジナル「温度計付きカード」を作成・配布

彩の国動物愛護推進員チーム上尾

「温度計付きカード」を作成しました(100個)。当団体が参加するイベントで配布しました。セミオリジナルで私たち団体からのメッセージをカードに印字し、ペットの飼い主さんの熱中症予防声かけはもちろん、飼い犬の熱中症にも飼い主が注意できるようメッセージを挿入した温度計付きカードを配布しました。

2市における総合防災訓練のペット防災啓発展示テントにて配布しました。ペットを飼われている方はもちろん、お子様連れの方や年配の方など幅広くお渡しできました。(2018年8月12日～8月31日)



受賞団体コメント

企画アイデア部門優良賞の受賞でメンバー一同大変嬉しく思っております。私達は、対象をペットの飼い主におき、お散歩の時や家の中、車内などで飼い主はもとよりペットの熱中症予防にも飼い主が気をつけるよう声かけしました。携帯できる温度計付きカードとペットの熱中症に関するチラシをセットにし配布しました。年々、気温の高い日数が多くなっているため、来年も早い時期から工夫を凝らした効果的な啓発ができるように頑張ります。



イベント部門 優良賞

すいすいくん祭り 竹の水鉄砲エコクラフト教室と水遊び

吹田市環境部

環境パートナーシップ組織である「アジェンダ21すいた」、市内の緑地、竹林の管理を行っている「NPO法人すいた環境学習協会」と協働して、ヒートアイランド対策として竹の水鉄砲エコクラフト教室と水かけ遊びをブース出展。子どもたちに大変好評で、用意した水鉄砲100セットはあっという間になくなりました。

当日は35度の猛暑の中でしたが、子どもたちが楽しみながら水鉄砲で水を撒くことにより、打ち水の効果がありました。また、うちわ等を大人が見ることで熱中症予防に対する意識付けになったと思われまます。(2018年7月22日)



その他の主な取組み

- 熱中症予防声かけ出陣式2018 in すいた

受賞団体コメント

このたび、イベント部門優良賞をいただき、ありがとうございます。本年7月に本市水道部で行われた「すいすいくん祭り」において、猛暑の中、子どもたちが竹の水鉄砲を自作し、完成後、スプラッシュテスト遊びで遊ぶぬれになり歓声をあげていました。その光景を御覧になっていた保護者や御家族の方にも、啓発冊子をお配りすることで、暑さ対策の重要性をお伝えすることができたと思います。今後も更なる工夫を重ねて、啓発に取り組んで参ります。



イベント部門 優良賞

熱中症予防声かけイベント@第51回福山ばら祭2018

福山市役所

来場者数が2日間でのべ85万人を超える福山市最大のイベント「福山ばら祭」において、サクマ製菓(株)さんよりご提供いただきました「炎天夏塩飴(1,500個)」と熱中症予防声かけプロジェクト作成のウチワ(500枚)を中学生のボランティアスタッフと一緒に声かけをしながら配布しました。「今日も暑いですね」「塩分の補給も忘れずに」等来場者へのプラスワンの声かけをみんなで言いながら、配布しました。また、活動が目立つように手作りでのぼりや配布用容器を作成しました。2日間で、準備していた「炎天夏塩飴」と啓発用ウチワのすべてを配布しました。小さい子からお年寄りまで幅広い年代に声かけを行うことができました。(2018年5月19日・20日)



その他の主な取組み

- 全市民に届け! 熱中症予防の回覧板作戦

受賞団体コメント

このたびはイベント部門の優良賞にて表彰していただき、職員一同、大変喜んでおります。福山ばら祭は、市内外を問わず数十万人の方が参加するイベントで、サクマ製菓(株)様よりご提供いただきました炎天夏塩飴は、来場者の方から大好評でした。今年は、中学生のボランティアスタッフとともに幅広い世代へ熱中症に気をつけていただくよう呼びかけながら配布しました。来年度も、より効果的な呼びかけができるように取り組んでいきたいと思っております。



イベント部門 優良賞

COOL JAPAN! ～有楽町打ち水プロジェクト～

東和産業株式会社・東和アミューズメント株式会社

有楽町駅周辺まちづくり協議会が主催する「有楽町打ち水プロジェクト」に参加。
 有楽町駅前広場にて、有楽町を訪れた方々と共に、木製の桶と柄杓で打ち水を実施。
 その後も、店舗(有楽町UNO・DUO)周辺で打ち水を実施。当社からは、浴衣の女性20名が参加し、華を添えました。
 有楽町に買い物にいらっしゃった方々等多くの方から「涼しくなった!」という声をいただいております。
 また、浴衣姿の女性が20名集結することで、見た目にも涼を感じていただきました。
 海外の方々も多く、浴衣の女性と写真を撮る光景も多数見られております。
 (2018年7月30日)



その他の主な取り組み

- 暑さに負けるな!～ポカリスエット配布～～従業員熱中症対策～
- 涼の演出～水柱設置～
- 猛暑でも“おもてなし”の心を忘れずに～人によるサジェスト～
- 室内環境の調整～

受賞団体コメント

イベント部門優良賞を頂き、誠に有難うございます。本年はじめて参加させて頂き、多くの方々への啓発は勿論、弊社社員一同の熱中症意識向上に繋がっております。有楽町という多種多様な方々がいらっしゃる場所で、楽しんで頂きながら熱中症への意識を持って頂こうと、スタッフも多くの方々とのコミュニケーションをとりながら実施させて頂きました。来年以降も継続的に参加させて頂き、啓蒙の輪を広げて参ります。



イベント部門 優良賞

熱中症対策 ドリンク・うちわ配布

株式会社コンチェルト コンサートホール事業部

週末を中心に、店頭にて水&うちわを配布しました。水は氷水につけて冷やした状態で配布を行い、すぐに飲んで頂ける状態にて配布しながら熱中症予防のお声かけを実施しました。のぼりとポスターで視認性を高めてアピールを行いました。また、拡声器を用いてお声かけを実施し、水を受け取らなかった方に対しても熱中症予防を促しました。店舗の認知向上だけでなく、老若男女、多くの方に熱中症予防声かけプロジェクトの活動を知ってもらうことが出来ました。ひいては従業員の熱中症予防に対する意識も高まり、地域の方々含め、熱中症予防を浸透することが出来ました。今後も引き続き熱中症予防に努めていきたいと思っております。



受賞団体コメント

イベント部門 優良賞受賞を、弊社一同、大変光栄に存じます。昨年に引き続き、コンサートホール全店で、街頭・店頭などで地域の皆様を対象に水・胎・うちわなどの配布を行いました。今年は真夏日が多く、体調を崩されないよう、しっかりとお声かけを行いながら啓発に努めました。お子様や高齢の方など、幅広くお褒めや励ましのお言葉を頂くことが出来ました。



イベント部門 優良賞

隅田川花火大会イベント 警備従事者 熱中症対策

シンティ警備株式会社

隅田川花火大会のイベント警備従事者1,600名全員に、飲料2本とイオンウォーター粉末タイプ(180ml用)2本を支給。また、各待機場所にもウォータージャグを用意し、いつでもどこでもこまめに水分を補給することができる体制をつくりました。そのような取り組みを通じ、安心して勤務が出来るような環境を作り出しました。
 粉末タイプのイオンウォーターをウォータージャグで一括に使用ではなく個々人に支給することで、いつでも電解質バランスの取れた飲料を飲むことができました。
 炎天下のイベント警備従事者1,600名のうち、熱中症患者0名達成。当社のみならず同業他社も巻き込むことで、熱中症予防取り組みを広めることが出来ました。
 (2018年7月29日)



受賞団体コメント

弊社の取り組みを「優良賞」に選定して頂き、大変光栄に存じます。大塚製薬様には啓発ポスター作成、飲料品の準備などご協力頂き、初年ながら充実した取り組みが出来たと思っております。猛暑の今夏は弊社従業員の熱中症被害が増加傾向にありましたが、イベント当日の熱中症被害が0名だったことは大きな成果に感じております。来年以降も、また引き続き熱中症予防に取り組んで参ります。

優良賞



イベント部門 優良賞

熱中症予防のストレスフリーな声かけ方法と対応について 団員勉強会

大和市災害救護赤十字奉仕団

大和あわ踊り、大和市防災訓練で、救護所と巡回、声かけを実施するため、団員への再教育を実施。「伝える声かけ」と「ストレスにならない声かけ」について検討しました。

5月の市民まつりで、家族連れの方、高齢な方々に失礼のないように、1人1人の顔を見て声かけを実施しましたが、「ウルサイ!」「わかってるよ!」等と怒られる場面が多かったのです。活動を継続する上で団員のストレスはNG!のため、声かけの方法を検討、目を合わせない方法に変更。目を合わせず声を出すことで、不特定多数の人に伝え、興味を持った方にはくわしく説明することとしました。巡回時の目を合わせない声かけ方法で、両日とも怒られることなく、団員のストレスは軽減されました。(2018年7月29日～8月18日)



その他の主な取組み

- 「熱中症の予防と対策について」講習

受賞団体コメント

イベント部門 優良賞をいただき、ありがとうございます。啓発活動に向け、準備をしてきましたが、実際の活動では、伝える側に強いストレスを感じてしまいました。伝える側、伝えられる側お互いにストレスを感じない啓発方法を何度も検討した結果、私達に合った方法を見つけることが出来ました。啓発活動に終わりはありません。賛同会員の皆様、これからもストレスフリーな啓発の輪を一緒に広げていきましょう。ありがとうございました。



職場啓発部門 優良賞

工事現場における熱中症予防対策

近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所

公共工事を発注し、工事を安全に進めることが大切であり、熱中症予防の対策も重要事項として位置づけ。

2年前から熱中症の予防対策を積極的に取り入れることを発注者として受注者に促し、各社それぞれの取組みを展開。

発注者からの強制的でなく労働基準監督署も交えたパトロールで、他社の取組みの紹介などにより、さらなる取組みを啓発し取組み環境を醸成。

さまざまな取組みにより、作業員まで熱中症への理解が浸透し取組みとしての成果が目に見えることとなりました。

(2018年6月1日～9月1日)



受賞団体コメント

職場啓発部門優良賞の受賞、大変光栄に存じます。本年は、外業作業となる工事受注者に向けて、各社独自で様々な具体的な対策についての取組みを安全パトロールにて紹介することで、横方向への広がりにつながり、さらなる取組み環境を醸成することができました。来年度も新しい工事受注者が本年以上の取組みがなされるよう啓発して参りたいと思います。ありがとうございました。



職場啓発部門 優良賞

建築現場における熱中症予防プロジェクト

新昭和FCパートナーズ「クレバリーホーム」

冷房機器も設置できず、夏場に過酷な環境となる建築現場において、職人が熱中症にならないよう、全国の建築現場に塩タブレットやうちわを配置。また、建築現場の周辺にのぼり旗やカタログを設置することで、近隣住民の方への熱中症予防の啓発にも取組みました。(うちわ・カタログは各10,000部作成)

北海道から沖縄まで、全国のクレバリーホーム160店舗以上で実施。建築現場での職人の熱中症予防につながりました。

住宅購入検討者に対しても呼びかけを行い、室内でも熱中症が起きるといった認識を広めることができました。

(2018年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

職場啓発部門 優良賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。併せて、新人賞も頂き、嬉しく思います。クレバリーホームはフランチャイズ店が全国47都道府県に168店舗あり、常に新築の工事が行われています。現場での熱中症対策としてこのプロジェクトに参加し、無事故で、暑い夏を乗り切る事が出来ました。「熱中症にならない健康住宅作り」を日本中に広げていきたいと考えています。



職場啓発部門 優良賞

熱中症を予防して、元気な夏を! Please be careful of heat stroke.

(国研)量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所

「～熱中症を予防して元気な夏を!～ Please be careful of heat stroke.」の標語等を使用し、「夏に向けて、熱中症を知り、しっかり予防! 楽しい夏を過ごしましょう!」と会社内で声かけ、お知らせメール配信、社内ホームページで呼びかけを頻繁に行いました。また、熱中症対策として、保健室の整備、早期対応、悪化の防止に取組みました。熱中症を発症する前に、徴候を見逃さず、保健室での対応が迅速でした。また、職員の意識付けができ、湿度や気温を適度に保つことで、健康に働く人が増えました。(2018年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

この度は、初めての参加「ひと涼みアワード2018」において、優良賞をいただき、大変光栄に存じます。当研究所は、職場における熱中症の予防と対策について、年々、暑くなる夏を「ひと涼み」できる環境を作り、「熱中症にならない! させない!」と、みんなで、声かけ活動を行ってきました。来年度は、啓発ツールなども活用し、楽しく元気に「涼しく」夏を過ごせるよう、再度受賞できるよう取り組みたいと思います。



外国人おもてなし部門 優良賞

暑い甲府を楽しんで…

甲府市役所

甲府駅南口にある、甲府市観光案内所・バスセンターに立ち寄る観光客に向けたうちわの配布と、外国人向けに環境省のパンフレットを一部加工し、配布しました。外国人向けには、甲府の夏は暑いということで、漢字の「暑」を入れ加工したパンフレットを配布。また、観光客が手に取りやすいよう、うちわの配布を行いました。市民以外にも、来甲する方に向け、熱中症予防の周知につながりました。(2018年6月1日～9月30日)



その他の主な取組み

- 甲府市暑さ対策庁内連絡会議
- クールシェアスポットの設置
- みんなで見よう! 大型ビジョン!
- 官民コラボで熱中症予防
- 地域で見守り隊!

受賞団体コメント

この度は、外国人おもてなし部門優良賞というすばらしい賞をいただき大変光栄に存じます。うちわの配布と外国人向けのパンフレット配布は今年度からの取組みであり、訪れる多くの方に甲府を楽しんでいただきたいという思いから生まれたアイデアです。今回の受賞を励みに、甲府で過ごす多くの方々を対象に、今後も熱中症予防の普及啓発をして参りたいと思います。



外国人おもてなし部門 優良賞

熱中症予防事業

小山市役所 健康増進課

【外国人への対策】

市内在住の外国人用の啓発チラシとして英語・ポルトガル語・スペイン語の3か国語を新たに作成しました。

その他の主な取組み

- 熱中症対策関係者連絡会議の開催
- 熱中症予防講習会の開催
- 熱中症予防啓発チラシの作成と配布
- 媒体を通しての啓発
- 市内保育所・園、こども園、小中学校への注意喚起
- クールシェアスポットの設置

受賞団体コメント

この度は優良賞をいただきありがとうございます。小山市ではH28年度より熱中症対策関係者連絡会議を立ち上げ、小山地区医師会や新小山市民病院とも協力し、関係各部署一丸となり熱中症予防対策に取り組んでいます。本年度は外国人向けに、英語・スペイン語・ポルトガル語の3か国版の啓発チラシを独自に作成し配布を行いました。次年度も連絡会議を軸にさらに創意工夫を行いながら熱中症予防に取り組んでまいります。



外国人おもてなし部門 優良賞

2018年 熱中症予防を啓蒙する4コマ漫画をホームページに掲載

日清医療食品株式会社

暑い夏を乗り越えていただくための一環として、社内外向けに熱中症予防の4コマ漫画を、2014年から毎年10話ずつ6月から7月にかけてホームページ上に掲載しています。

日本には約127万8千人もの外国人の方が働かれており、当社も外国人(ベトナム人)技能実習制度を活用し、本年度で122名の実習生を受け入れていることから、本年度は外国人と熱中症というテーマで4コマ漫画を作成しています。

外国人技能実習生、監理会社であるジョブネットワーク協同組合様と協議を行い、ベトナム人の特性や、今後日本に来日するベトナム人にも伝えられる内容で4コマ漫画の内容を掲載しました。今後は、日本語版だけでなくベトナム語版も作成を行う予定です。(2018年6月28日)



その他の主な取組み

○社内報101号にて熱中症啓蒙コンテンツ掲載および社員への通知

受賞団体コメント

今年も優良賞を受賞できたこと社員一同大変光栄に存じます。本年は2016年より受け入れています外国人技能実習生(現在:121名)が、暑くても水を飲む習慣がない、日本の方が湿度が高いことを知り、4コマ漫画を作成いたしました。監理団体を通じて4コマ漫画は広く周知していただきました。今回の受賞を良い機会とし、更に努力してまいりますので、今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。尚、報告書で作成できませんでしたが、監理団体を通じて複数の企業に4コマ漫画を展開していただけています。人数が把握できていませんので作成に至っていません。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防啓発キャンペーン

浦安市役所

啓発物資として、うちわ、チラシ+ひえっぺ(保冷剤)セット、チラシ+温湿度計セット等を窓口利用者に配布するほか、各種健康教室参加者、小さなお子さん、高齢者の家庭を訪問の際、持参しお声かけしました。

温湿度計は熱中症予防だけでなく、冬場は乾燥している室内の目安にもなり風邪予防にも有効、一年中健康づくりに使っていただけるアイテムとして啓発物資に入れました。

チラシは6,000枚、うちわは500枚、ひえっぺ(保冷剤)2,000個、温湿度計370個を期間内に配布終了する予定です。

(2018年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

優良賞の受賞、浦安市職員一同、大変光栄に存じます。本年は、新たに卓上旗を作成し、各課の窓口にはチラシ、うちわなどの啓発物資とともに設置し、市民・職員全体へ啓発、周知をさせていただきました。今回の受賞を良い機会として、更に市民啓発を推進してまいりたいと思います。今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防の地域への取組

熊本市役所

熊本市は内陸盆地的気象条件により、夏場高温になりやすい地域であることから年度当初より対策をとってまいりました。ホームページでは熊本市の熱中症情報(気象庁)で暑さ指数がすぐ見られるようにしました。

保健師から親子、高齢者をはじめ地域住民の方々、仮設住宅に住む方々に対して子育てサークルやサロンなどで熱中症のこわざなどをうちわやパンフレットを使ってわかりやすく説明しました。



受賞団体コメント

この度、熱中症ケア部門の優良賞を受賞することとなり、大変光栄に存じます。地域における子育てサークルや高齢者サロンなどにご参加の皆様は、うちわなどを配布し、夏の暑さ対策の重要性について、わかりやすい熱中症予防の啓発に心がけました。今回の受賞を励みに、今後も市内各部署及び関係機関と効果的な連携を図りながら、更なる熱中症予防に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

お風呂での熱中症(のぼせ)対策への啓蒙活動

(株)ノーリツ

お風呂メーカーとして"お風呂の幸せ"を考え、「増加し続ける入浴事故をなくしたい」という思いから、以前から九州大学との共同研究による「入浴への安全・安心」の取組みをしてきました。お風呂の熱中症(のぼせ)の主要因を研究し、主要因に対策できる機能を商品に搭載。啓蒙活動と合わせて行うことで、さらなる活動の促進を行って来ました。

<お風呂の熱中症(のぼせ)対策への商品機能搭載>

- 熱中症(のぼせ)対策:「入浴タイマー」機能で入浴経過時間をお知らせ
- 気づき遅れ対策:「浴室モニター」機能で入浴者の入退室・入退浴をお知らせ



受賞団体コメント

優良賞の受賞、誠にありがとうございます。弊社は、住宅設備機器メーカーとして「お風呂での熱中症対策」を給湯器に機能として搭載し、セミナーやイベントで安全な入浴方法を伝えていくことで、熱中症対策の啓蒙活動に取り組んできました。来年度はさらに「お風呂での熱中症」の認知度を高め、1人でも多くの方がお風呂の時間を楽しめるよう、業界を超えた啓蒙活動の取り組みをしていきたいと思っています。



熱中症ケア部門 優良賞

ポスター、ポップを施設内に掲示する

東海医療学園総合臨床センター

当施設待合に置いてあるウォーターサーバー近くにポスターを掲示、また受付にもポスターを掲示し、患者様の来院時と帰宅時に積極的に水分を取るよう声をかけています。また、施術ブース内の鏡にもポップを掲示し常に目に入りやすい場所に掲示しています。治療院内では、スタッフ全員が患者様にこまめに水分を取るよう徹底しています。ポスターやポップについては、患者様よりかわいいですねとお声をいただいております。熱中症になったという患者様はでておりませんし、来院して頂いている方々には、水分をこまめに取ることを言い続けているので習慣づいていると感じます。(2018年6月1日～10月30日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門優良賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、患者様に向けて、水分補給のポップを受付や施術ブース内に設置するという工夫をさせていただきました。来年度は更に工夫をし、患者様に向けても啓蒙をしていきたいと意気込んでおります！冬も水分補給の大切さを伝えていきます。



熱中症ケア部門 優良賞

高齢者への熱中症予防訪問

大阪きづがわ医療福祉生活協同組合

- 6月～8月を中心に、80歳以上の後期高齢者を対象とした熱中症予防のアンケート調査を実施。
- 小学校区を単位に担当の役職員、地域の支部運営委員を中心に対象者の自宅へ訪問。
- 熱中症以外にも高齢者の問題を役職員・地域で実態把握を行う。
- 医療・介護事業の利用の必要な方が居れば相談とそのサポートもしていく。
- 熱中症が予想される時期にも入るので、見守り活動としても実施。

訪問時に熱中症予防グッズとしてチラシと「スポーツドリンク」を無料で配布しました。熱中症だけでなく、普段の生活で困っていることなども聞き取り、ご高齢の方の生活上の問題も同時に知ることができました。(2018年6月下旬～8月末日)

その他の主な取り組み

- 青空健康チェックで熱中症予防啓蒙活動



受賞団体コメント

初参加で優良賞をいただきまして、ありがとうございました。私たちは地域の組合員さんとともに熱中症予防の訪問を毎年続けてきました。組合員さんに報告したところ、日頃の訪問活動が評価されたことに対してとても喜んでおられました。今回は港区、西区だけの報告でしたが、来年はさらに範囲を広げて報告します。私たちは、常に地域に寄り添う医療福祉機関であることを胸に刻み、今後も熱中症予防の声をかけていきたいと思っています。

優良賞



熱中症ケア部門 優良賞

築30年 従来型施設 エコへの取り組み

特別養護老人ホーム 恒春ノ郷

- 夏期強化月間としてクールビズ対応(職員制服・ノーカラーなど、6月～10月実施)
- 入所されている方々やご家族への文書による通知
- 職員の意識喚起のため日々の管理日誌への情報提供(暑さ指数の掲示による日々の注意喚起)
- 本年度入所者居室窓ガラスに遮光フィルムによる断熱対応・ターフによる日よけ対策
- 関連調剤薬局の協力のもと200個のうちわを支給(面会入口・職員入口での自由配布によるエコ的暑さ対策)

通年の暑さ対策に加え、資源の大切さを伝えつつ暑さ対策を実施しました。
(2018年7月1日～10月31日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門優良賞を受賞することができ大変光栄に存じます。本年は「災害」と言われる程の暑さの毎日でした。私たちの施設では地道な取り組みではありますが、通年の職員クールビズ対応に加え、築30年程の居室窓ガラスへの断熱フィルム・ターフによる日よけ対応・関連調剤薬局の協力により団扇の支給など実施しました。面会者や職員への意識喚起を積極的に繰り返し、ポスター掲示なども行いながらエコ的暑さ対策を継続しました。これからも、職員が一丸となり地域においても予防対策に努力してまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

水分補給、待合室で涼んでいただく

医療法人サンプス あさのクリニック

クリニックの待合にウォーターサーバーを設置し、外来受診をされた患者だけでなく、付き添いの家族にも自由に冷たい水を飲んでもらう機会と、水分摂取の促しの声かけを行うようにしました。また、外来診療時間だけでなく、14時～17時までの外来診療時間以外も待合を開放し、エアコンで涼しくした待合を休憩の場として活用してもらえるようにしました。入口ドア、ウォーターサーバー、受付に熱中症予防声かけプロジェクトのロゴを掲示し啓発にも努めました。暑い日は受付開始時間には院内が涼しくなるように早めにエアコンをつけました。また、「飲んでくださいね」と声かけのみではなく、水を用意し直接手渡して、水分補給をしてもらうようにしました。
(2018年6月1日～)



その他の主な取り組み

- 熱中症予防啓発 フリーペーパーの配布

受賞団体コメント

熱中症ケア部門 優良賞の受賞、大変光栄に存じます。6月に熱中症がテーマのフリーペーパーを作成し、ウォーターサーバーのある待合室を診療時間以外に開放し、日中に少しでも休憩できる場になればと取り組みました。開放時間に来院する方はいませんでしたが、診療時間中には、職員から水分補給の声かけ、ロゴを使用して待合で熱中予防の啓発も行いました。ひきつづき、うるおい日本プロジェクトにも賛同し、啓発をしていきます。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防プロジェクト

よこすか南部かかりつけ薬局会

異常気象で真夏日が続くこの夏、熱中症で救急搬送される人が激増し、死亡者まで急増しました。今まで薬局ではOS-1などの補水液の販売をしてきましたが、もうそれだけではカバーできないほどになりました。そこで今までの販売に加え、薬局を訪れた方だけでなく薬局前を通りかかった方たちにも氷の入った冷水を無料でお配りする事にしました。薬局の待合室やカフェスペースを開放、通り掛かる人がわかるように看板を立てて大きく「冷水無料サービス」と書いて貼りました。また、フェイスブックや薬局のブログに載せて多くの方に見てもらえるようにしました。
(2018年7月28日～9月30日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門優良賞ありがとうございます。私達薬局会は患者様に薬を提供するだけでなく、地域の皆様の健康をサポートする使命があります。他地域より高齢化の進んだ横須賀では、地域で皆を支えて行こうという動きが進んでいますが私達薬局も熱中症予防のノウハウを最大限有効利用して物品の提供や、予防の方法を今後も多くの仲間と広げて行こうと思います。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防の注意喚起、情報発信(SNS、ブログ、講演など)

新東京カイロプラクティック協同組合 東京都姿勢調整師会

Facebook、Twitter、ブログ、メルマガ、講演などで熱中症についての情報を発信し、注意を喚起しました。

予防医学の姿勢科学の専門家である観点から、体の知識を身につけることの大切さとともに、熱中症についても、栄養面・生活習慣などからどんな時にどんな注意が必要かなどを含め伝えるようにしました。

SNS、ブログを通じてより多くの人の目にふれることができました。

また、6月に開催された建築業3社4件の安全大会の講演(参加者のべ500人)にて、熱中症の発生しやすい状況について伝えることができました。

(2018年5月30日～8月31日)



受賞団体コメント

「ひと涼みアワード2018」熱中症ケア部門 優良賞の受賞、東京都姿勢調整師会一同、大変うれしく思います。今年は5月末から、普段から接する方々だけでなく、SNSやブログ、メルマガを通じ、また講演や講座、イベントの中でも、熱中症予防について広く情報発信をしてきました。私たちの声が一人でも多くの方の熱中症の予防につながったなら幸いです。今後もタイムリーに必要な情報を発信し、地域の皆様の健康な体作りや病気・けがの予防につなげていきます。



スポーツ部門 優良賞

熱中症予防啓発 施設での取り組み

鳥取県立米子産業体育館

- 事務室やフィットネスルームの室内温度や湿度を適度に保ちました。
- 測定器で毎日朝と昼にWBGT数値を計測し、数値と時間を表示しました。
- 指数のレベルによって熱中症予防のための運動指針の注意や喚起を行いました。
- 施設内に熱中症予防のポスターを掲示しました。
- 利用者が目に付くところにチラシやうちわを作成、設置し、体育館でも自由に使ってもらいました。
- 7月24日～8月10日の「異常高温・熱中症嚴重警戒期間」中、1Fと2Fホールに冷房を入れ、利用者が休憩スペースをより快適に利用できるようにしました。(クールシェアスポット)
- 体調の悪くなった人を空調の効いた事務室で休ませました。



受賞団体コメント

この度は、スポーツ部門におきまして「優良賞」をいただき、誠にありがとうございます。2年連続の受賞に職員一同、大変光栄に存じます。本年も昨年同様、職員一人一人が利用者の方へこまめに声掛けや、ポスター、うちわを作製することで、意識の向上を図り、様々な対策に取り組むことで熱中症の発生を防止することが出来ました。今後も一人でも熱中症になる方が少なくなるよう、予防啓発を継続してまいります。

以上

最優秀賞 22団体

優秀賞 24団体

優良賞 38団体

の皆さまの取り組みが受賞されました!

受賞団体の皆さま、改めて、おめでとうございます!



新人賞

2018年より新設!

今年度はじめてご応募いただいた団体のなかから、
特に顕著な活動を行った団体を表彰します。
受賞をきっかけに、今後も積極的な啓発活動をお願いします!



川越市 健康づくり支援課

川越百万灯夏まつり
にて熱中症予防啓発
イベントを開催。



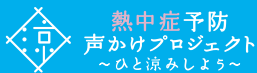
新昭和FC パートナーズ 「クレバリーホーム」

建築現場における
熱中症予防プロジェクト



一般財団法人 日本農村医学研究会 日本農村医学研究所

ひと涼みしませんか
-農作業中の熱中症を
防ごう!-



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

賛同会員になりませんか？

- 熱中症予防 声かけプロジェクト 5つの声かけや
ロゴマークをご利用いただけます。

- 各種ツールの無料データ
ダウンロードや、印刷の
ご注文ができます。

熱中症予防 声かけプロジェクト ～ひと涼みしよう～	声をかけ合おう
飲み物を持ち歩こう	栄養をとろう
休息をとろう	温度に気をくばろう



パソコンや
スマートフォンから
簡単にお申し込み
いただけます!

<http://hitosuzumi.jp>
または



トップページにある
どちらかをクリック





2019年度に向けて… 活動のポイント

今年度の審査を終えたプロジェクト事務局から、
来年度の活動のポイントや、
アワード受賞のコツ(!?)をお伝えします。

前年度の振り返りを行い、活動の改善をすると



特に継続した取組の場合は、前年度の振り返りや反省から、次年度に向けた改善ポイントを検討してみてください。そのプロセスもぜひ、レポートしてください。

何かひとつ、新しい活動や手法を取り入れると



啓発活動の継続はもちろん重要ですが、何かひとつ、新しい活動や手法などを取り入れてみてください。参加メンバーや声かけ活動がきっと、活性化します!

暑くなる前、早い時期から活動をスタートすると



暑さに備えた環境改善や体力づくり、予防意識の喚起など…
本格的に暑くなる前、4月～5月からの啓発をぜひ、お願いします。

「外国人おもてなし部門」と「スポーツ部門」が、狙い目!



外国人の皆さんへの啓発、スポーツシーン(特にスポーツ観戦時)での啓発を。
いよいよ迫ってきた2020年に向けて、ぜひ取り組んでみてください!

今後とも積極的な啓発活動を、よろしく願いいたします!

第2回 熱中症対策アドバイザー賞 受賞者発表!!

本プロジェクトが2017年5月に開講した「熱中症対策アドバイザー養成講座」。夏季に開催されるスポーツ大会やイベント等、熱中症発生リスクの高いシーンで適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成することを目的に展開中です。

「熱中症対策アドバイザー賞」は、講座を受講・修了した方の中で特に積極的な活動を行った方を、表彰・激励する賞です。

2回目となる今年度は、4名の方が受賞されました。おめでとうございます！

北 廣 和 江 様

2018年8月「すみだストリートジャズフェスティバル」の運営委員、救護担当として四年目の関わりになりますが、今年はアドバイザーとしての意識も持ち、どんなに暑くても予防啓発活動で熱中症ゼロを目指す!を目標として活動しました。

約1,000名のボランティアスタッフに、事前に熱中症の知識と、その予防対策を繰り返し伝え、当日は25名で編成された救護チームに予防啓発の重要さと、具体的な対策について説明しました。結果、予測よりは低い気温だったとはいえ30度をゆうに超える環境の中、病院搬送レベルの熱中症は出さずに終わることができました。

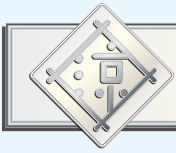


本 間 郁 男 様

2018年7月「第16回小布施見にマラソン大会」における熱中症対策に協力。
①事前準備打合せ時、②大会当日、③大会終了後の各タイミングに、熱中症予防の呼びかけや対策についての提言・改善提案を行いました。

本大会は以前より熱中症対策に注力しており、講習テキストにあるような組織体制をとっておられ、暑さ指数測定により大会運営を行うことで、熱中症の救急搬送数削減に努められていますが、より効果的な予防対策を行うべく、アドバイザーとして協力させていただきました。





水野 智子 様

アサヒ飲料・富士山工場での業務の中で、アドバイザーとして、社内外への熱中症予防啓発を実施しました。

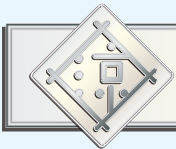
○社員・協力企業を対象とした熱中症予防勉強会(241名参加)

○市内イベントでの熱中症予防啓発活動

※台風12号の影響でイベントは中止となった

- ・イベントチラシにアドバイザー設置イベントのバナーを掲載
- ・主催者と連携、イベント出展者へ熱中症対策について事前案内

○工場見学来場者へ向けた声かけ活動



毛洲 雅博 様

熱中症対策アドバイザー市民ランナー代表として、2018年4月から毎週土曜日および日曜日に大阪府吹田市万博外周10Kmを「アドバイザービブス」を着用して啓蒙スタート。7月からは熱中症啓蒙に賛同されている企業様の啓蒙グッズをバッグにいれて走るようにしました。すれ違う多くのランニングおよびサイクリングを行っている皆さんは、いつものランニングの景色の中に突然あの目立つビブスが目に飛び込んでくるので、すれ違うたびに皆さんの視線を感じます。

継続していくと市民の皆さんから声をかけていただく事も出てまいりました。もっと熱中症対策アドバイザーの存在を広めていければと思います。



あなたも 熱中症対策アドバイザーに なりませんか？

夏のイベント・
スポーツシーンで活躍!

主催:熱中症予防声かけプロジェクト
後援:環境省



熱中症対策アドバイザー養成講座

講座の詳細・お申込み >>><http://www.hitosuzumi.jp/adviser>

熱中症対策アドバイザー

検索



熱中症予防声かけプロジェクト 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-17 渋谷デュプレックスB's 5階

◎TEL:03-6450-5502

◎FAX:03-6418-5912

◎MAIL:info@hitosuzumi.jp